

HO・HE・TO 11

あぁ女神さま



# HO・HE・TO 11

## あゝ女神さま



# もくじ

- P 1 表紙 寫隆  
P 3 中表紙 寫隆  
P 4 もくじイラスト 貴  
P 5 ~ P 1 2

ユメかマコトか

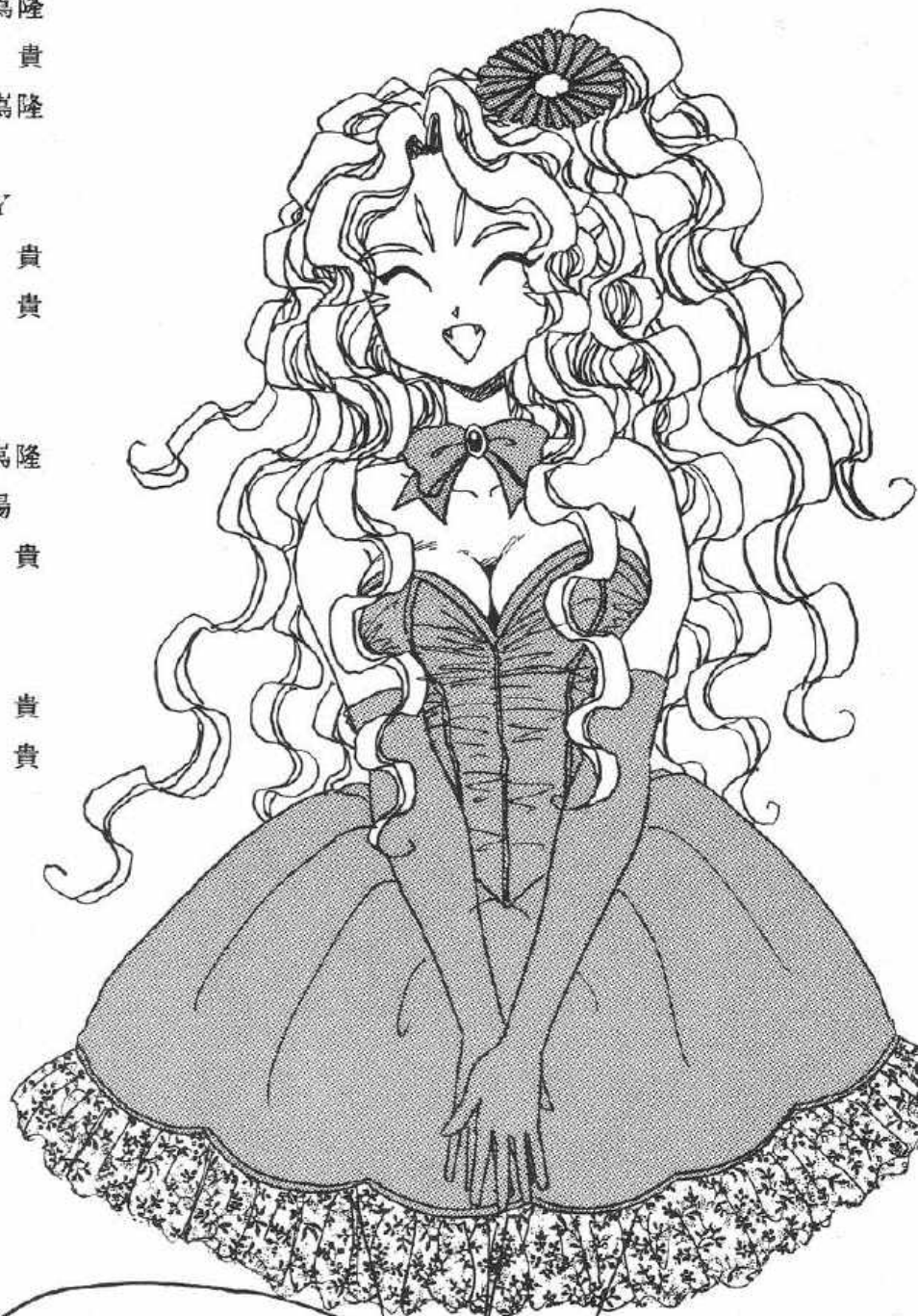
- 寫隆  
P 1 3 イラスト 貴  
P 1 4 イラスト 寫隆  
P 1 5 ~ P 3 2

HAPPY TOY

- 貴  
P 3 3 イラスト 貴  
P 3 4 ~ P 5 1

横浜の異人さん

- 寫隆  
P 5 2 女神さまっ愛の劇場 貴  
P 5 3 執筆後記  
P 5 4 おくづけイラスト 貴  
P 5 6 裏表紙 貴



マーラー、似合わないから、やめなさい。

by 貴



ユメが

マコトが

寫 隆

螢  
一

じっ

ああ

すすり

す

す



あ

あ

あ

ジュウ

じゅんじゅん

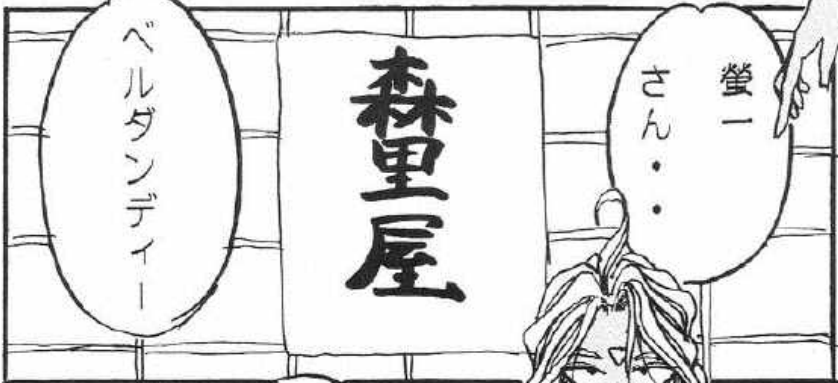
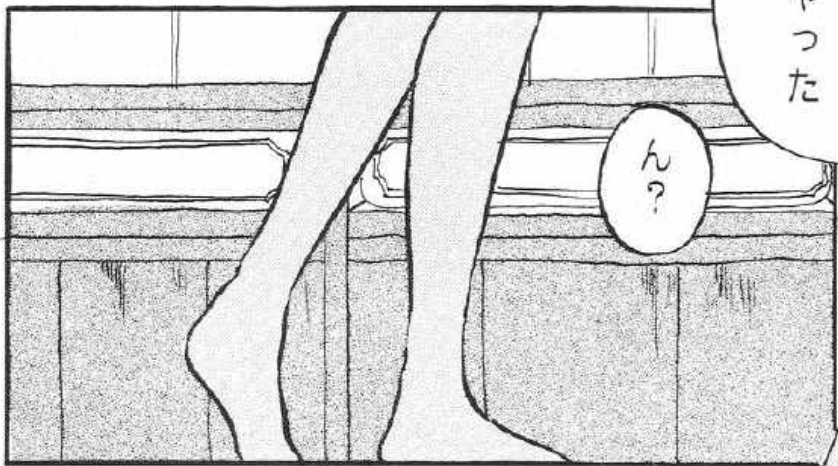
お種さん使えや



凄く夢  
みちやった

ん？

なんで  
夢と...



ベルダンデー

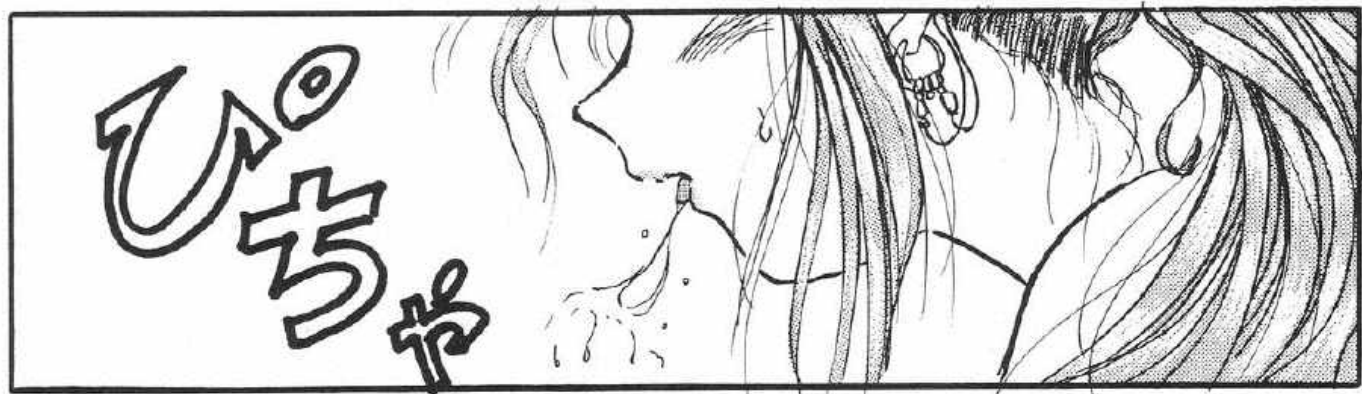
森里屋

螢一  
さん・

あの娘ったら  
こんな時間に  
なにやってんのよ



ストップ  
ストップ  
ストップ



STOP AIDS!



しゅわ



あはっ

しゅわ  
しゅわ  
しゅわ





ああ

おに  
おに



あ

あ

あん

じゅ  
ちゅ

ぷ  
ちゅ



とん毛  
今日が  
初め  
という  
感じ  
じゃあ...

あんなに  
可愛  
い



じゅ  
い

あん！



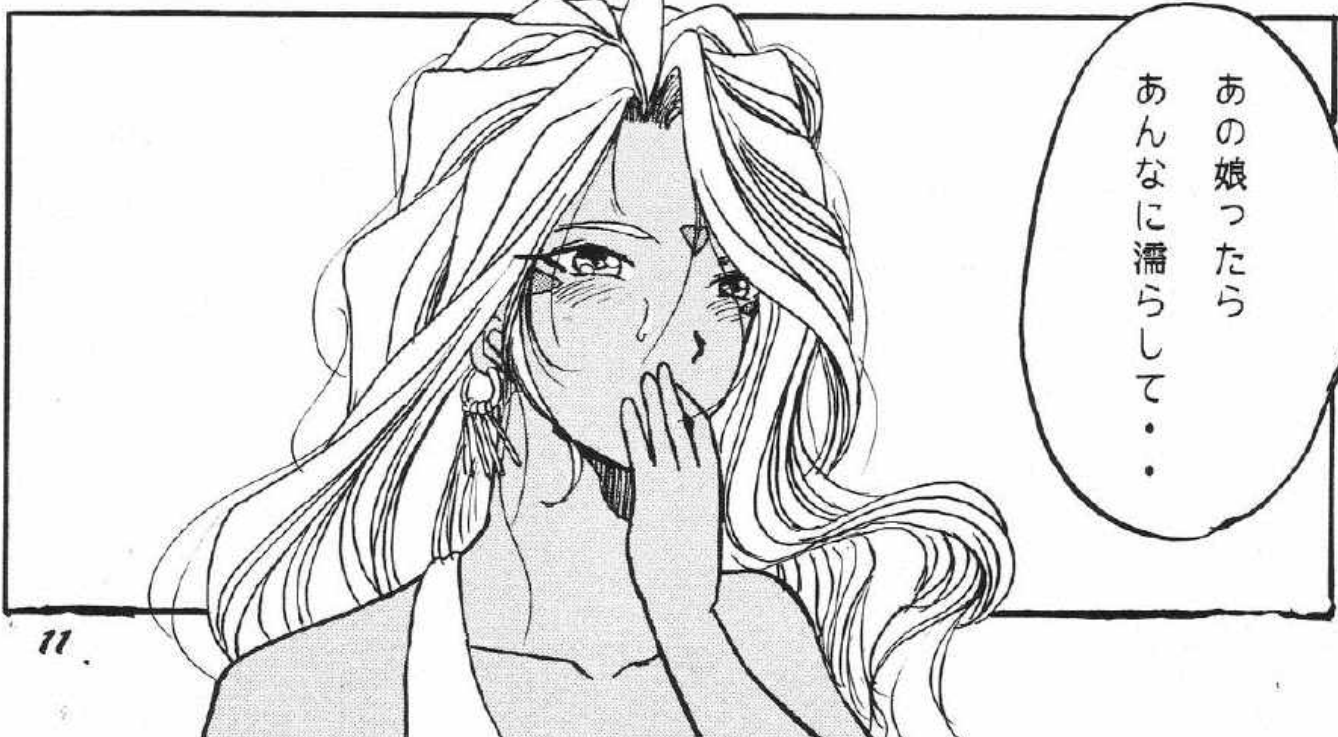
あゝ

あふっ



す、  
凄...

しゅちゅ  
しゅちゅ



あの娘ったら  
あんなに濡らして...



そんな所で寝てると風邪をひくわよ

ウルド  
ん？



でも、ここに  
いるってことは  
やっぱり・・・

あれ？  
夢だった  
のかな？

ウルド！



夢にしては  
リアルだった  
けど・・・

いや、でも・・・  
あの二人が  
そんな・・・



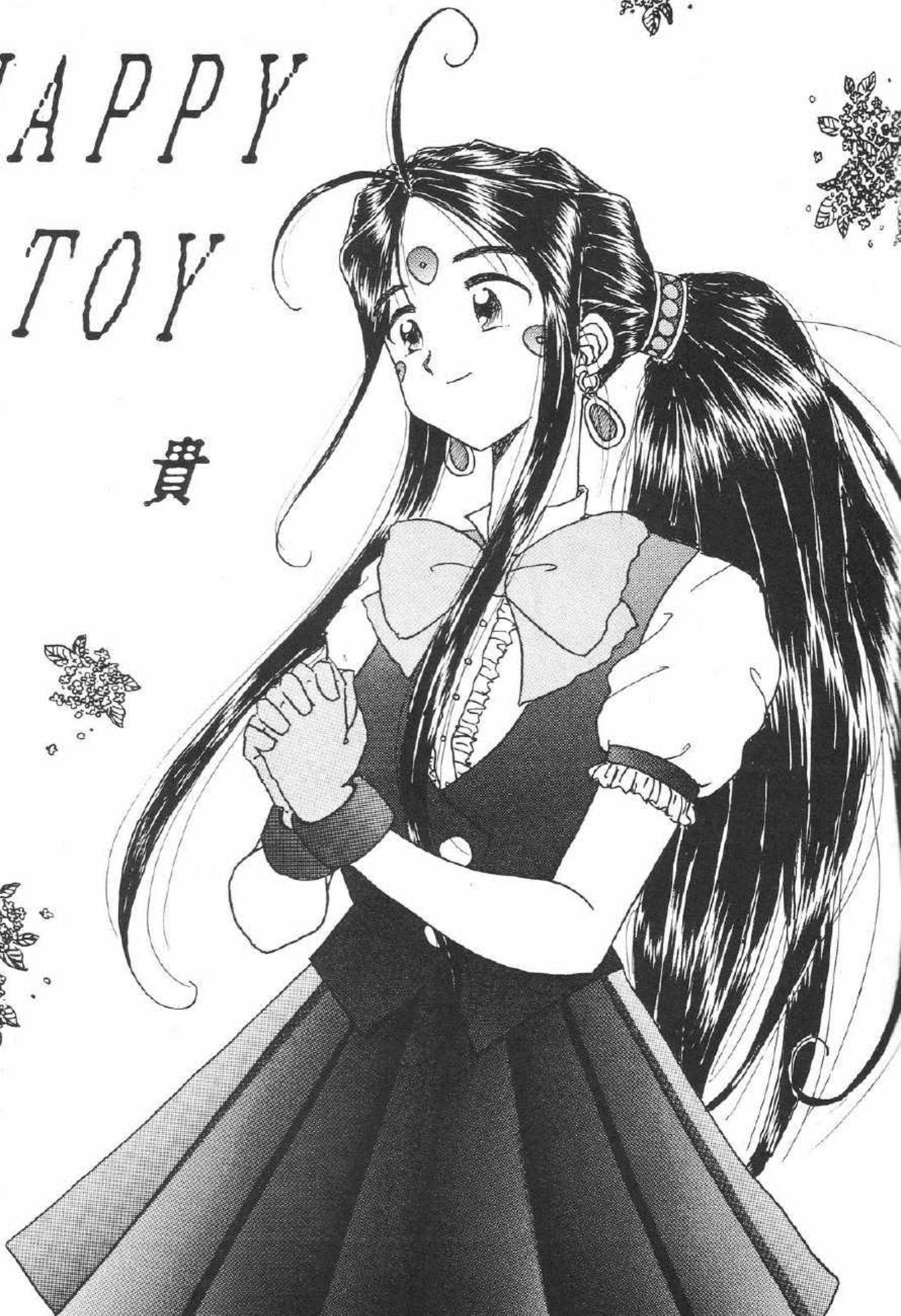


オマケ  
エッセイ  
...

Yoko  
1995. 8. 1

HAPPY  
TOY

貴





私も愛してるわ

愛してるよ

ほ〜



おおっ

ちよっとなだめよ  
こんな所で...

大丈夫  
誰も来ないよ

ああっ...



脱がせ!  
いっきに

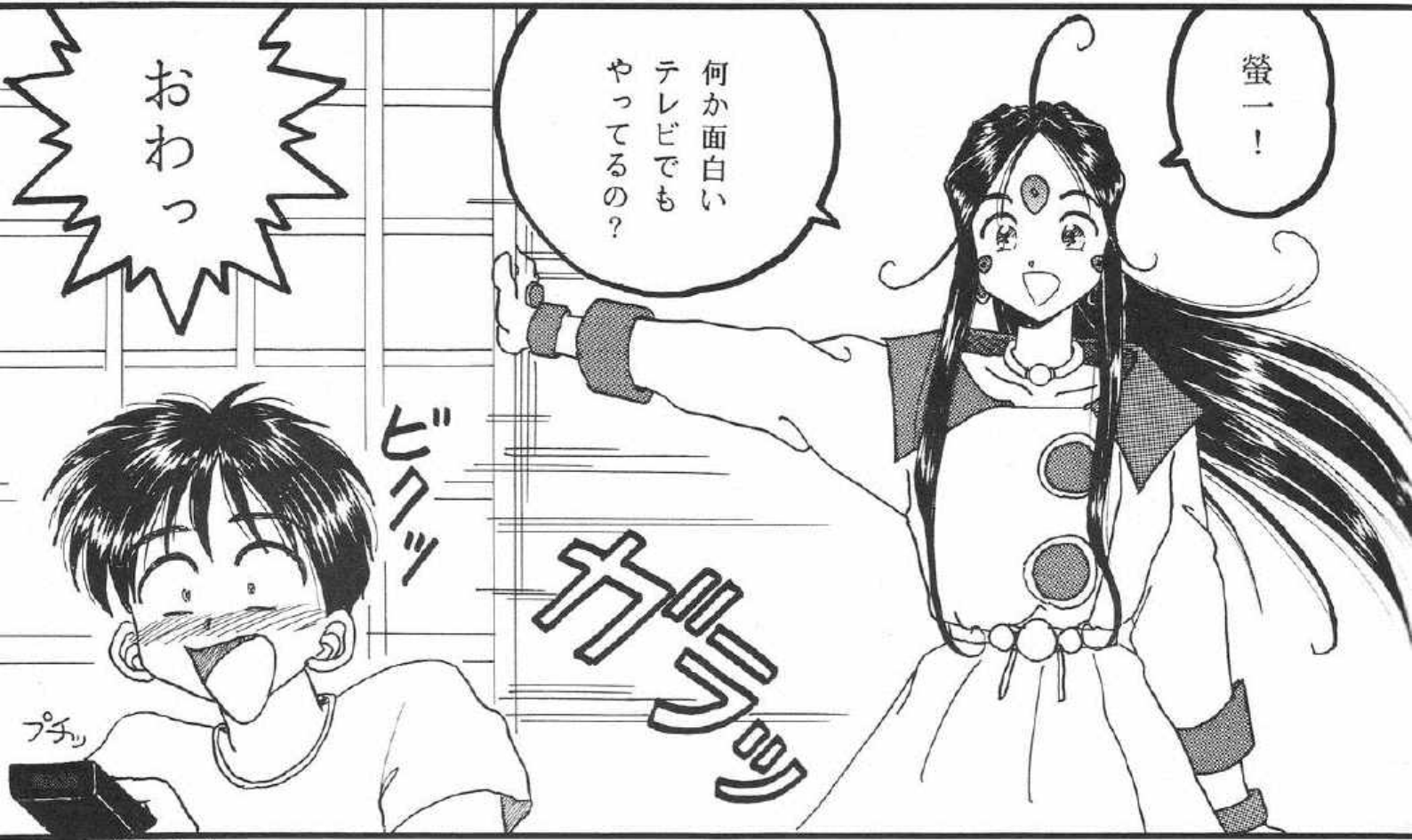
よーし  
そこだ!

コックッ



んっ？  
何かしら

おー胸が  
よーし、次は  
パンツだ！



螢一！

何か面白い  
テレビでも  
やってるの？

おわっ

ビクッ

カラッ

プチッ

電源ワ！



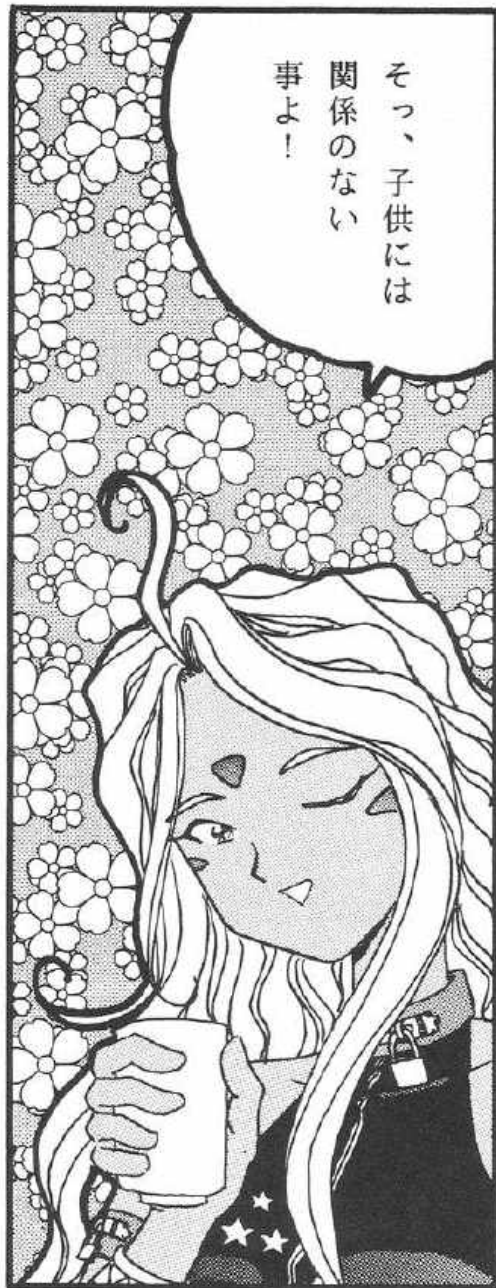
何でもない！  
何でもないよ

たたた...

あはは

カ...

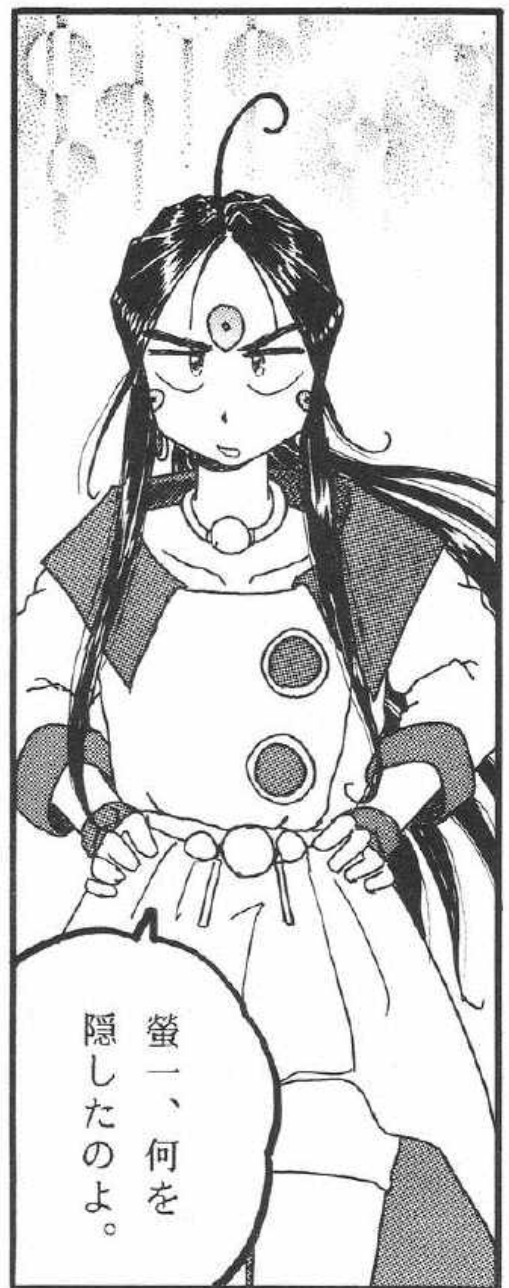




そっ、子供には  
関係のない  
事よ!



いやー  
だから  
何でも  
ないって



螢一、何を  
隠したのよ。



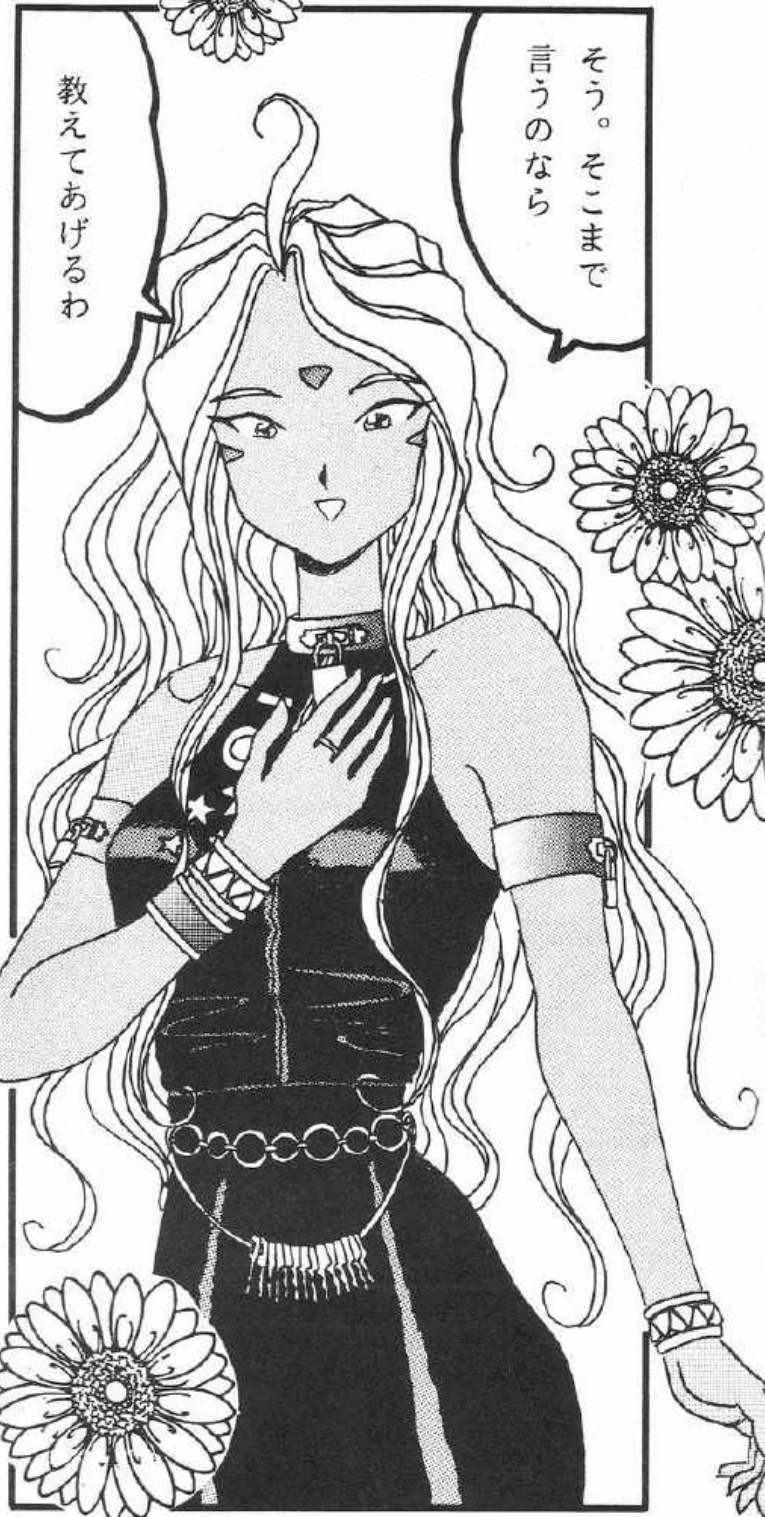
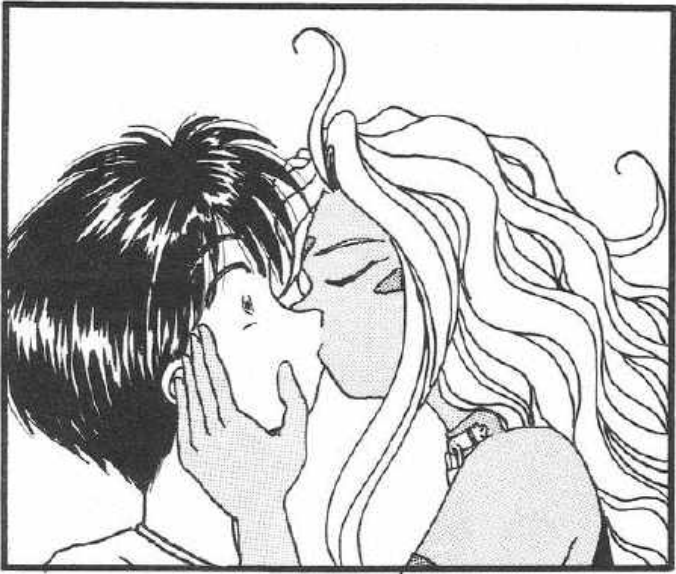
何よ!

私はもう  
子供じゃ  
ないわよ!



いやな  
又感

テレビで何を  
やってたのか

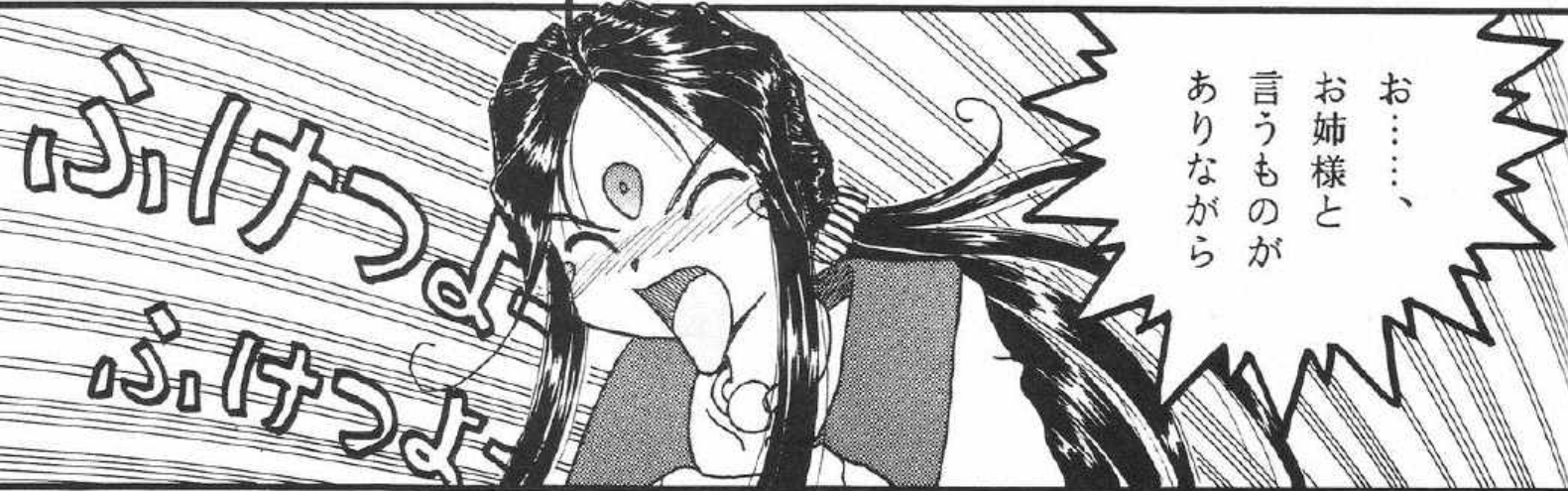


そう。そこまで  
言うのなら

教えてあげるわ



かん



お……、  
お姉様と  
言うものが  
ありながら

あ、けつよ  
あ、けつよ

だから  
あんたは  
子供だって  
言うのよ

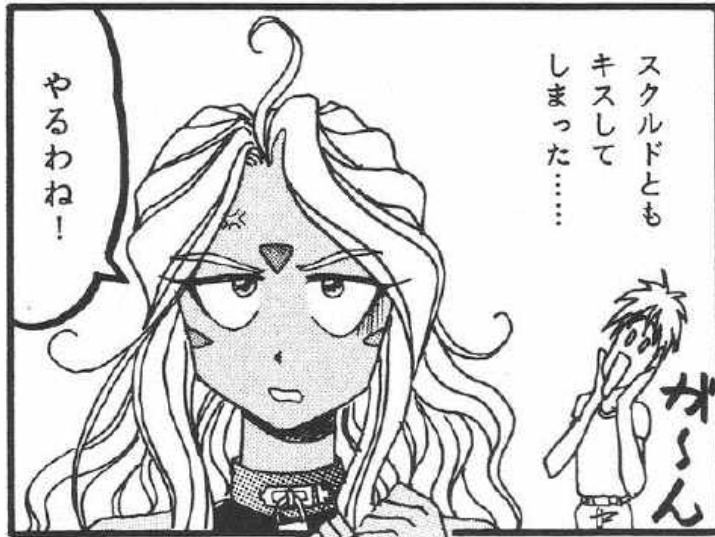
これくらい  
大人なら  
日常の  
挨拶よ

ウ：ウルドと  
キスしてしまった

かくかく  
むんず

んぬぬ  
この〜

ぶちゅ〜

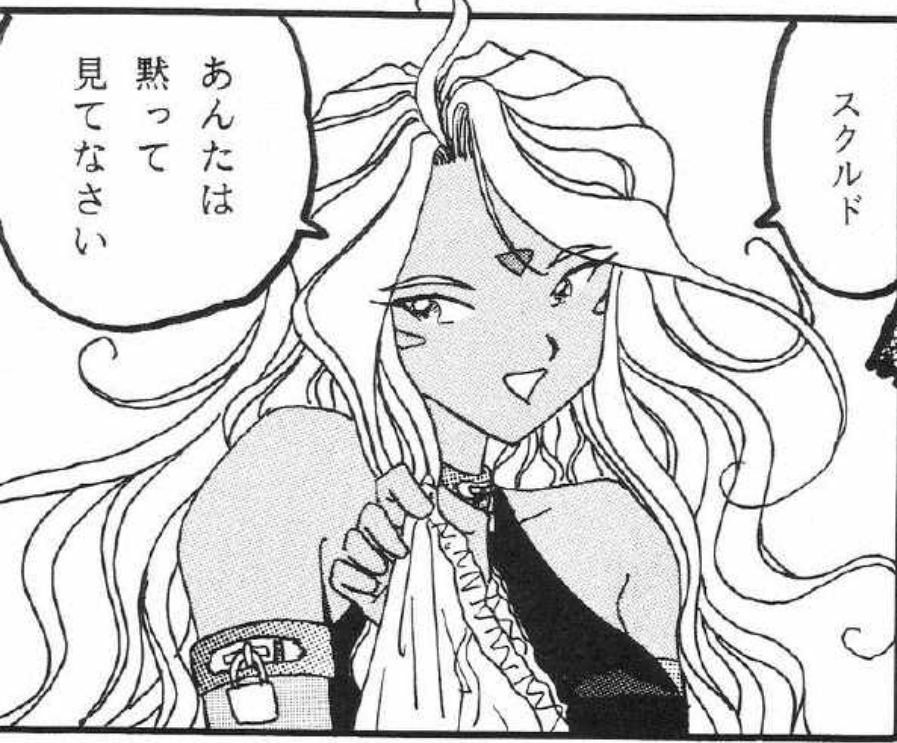
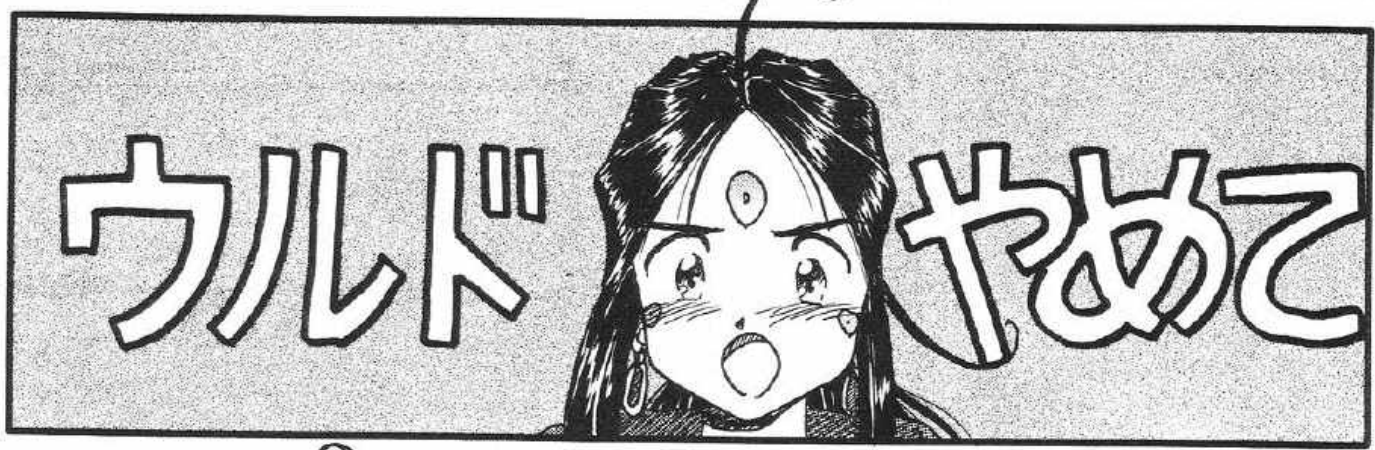




しょうがない  
奥の手で...

ちっ……  
気が付いたか

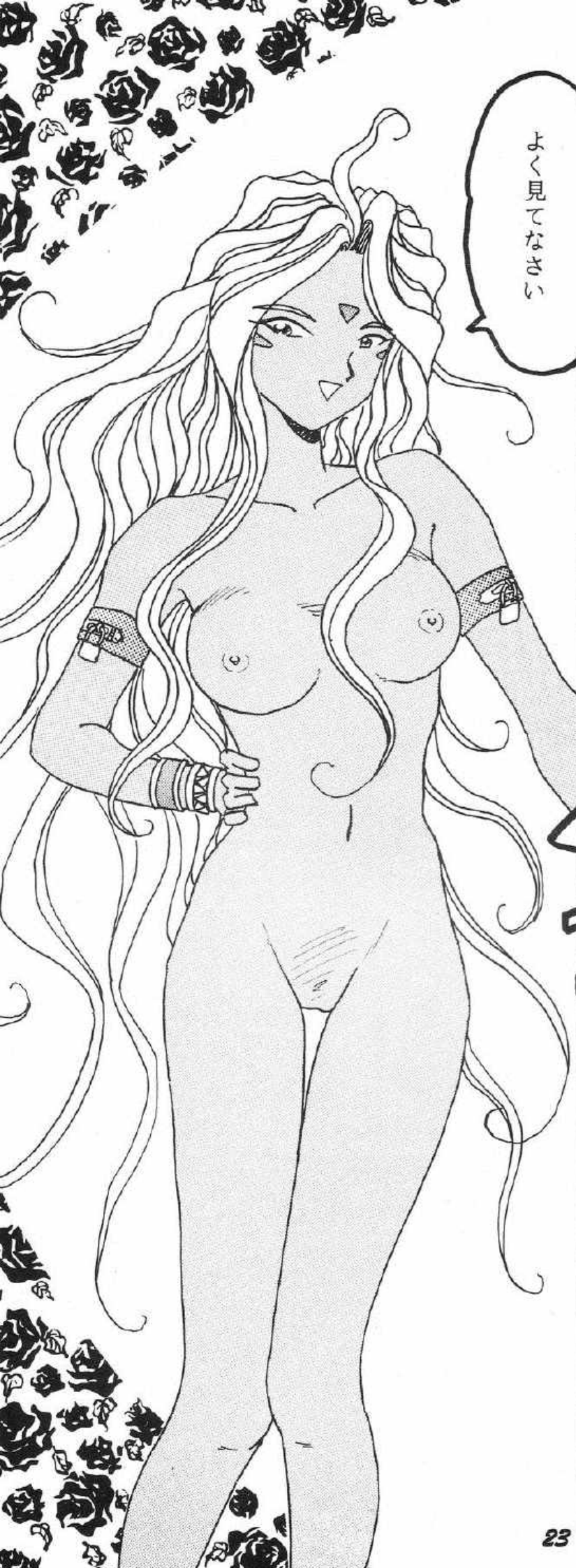
ウルド! なっ  
何をするんだ!



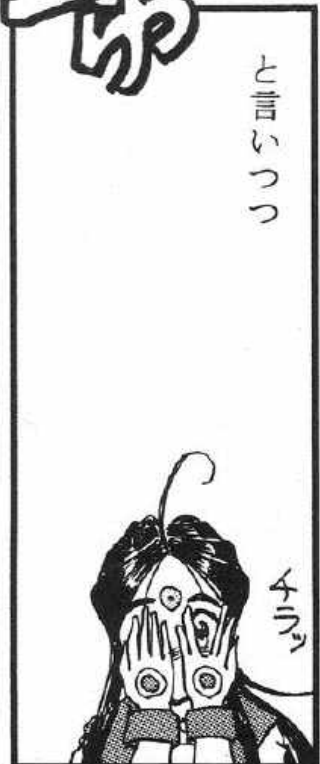
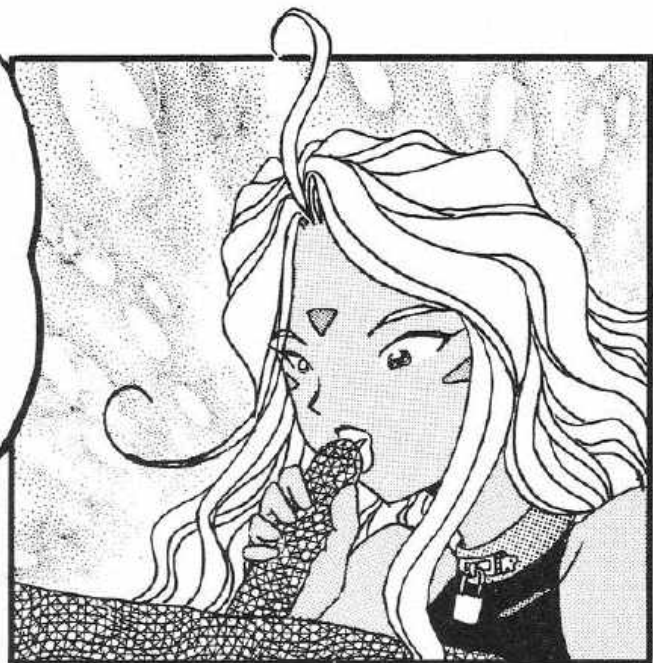
あんたは  
黙って  
見てなさい

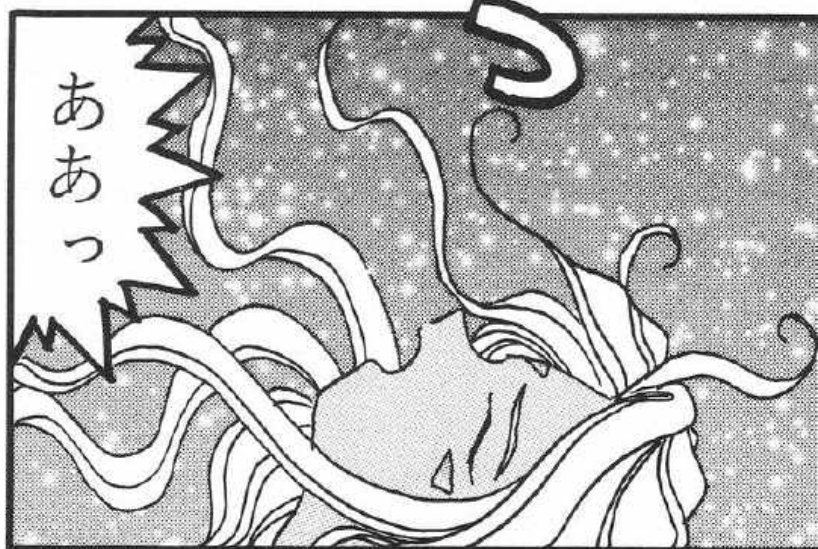
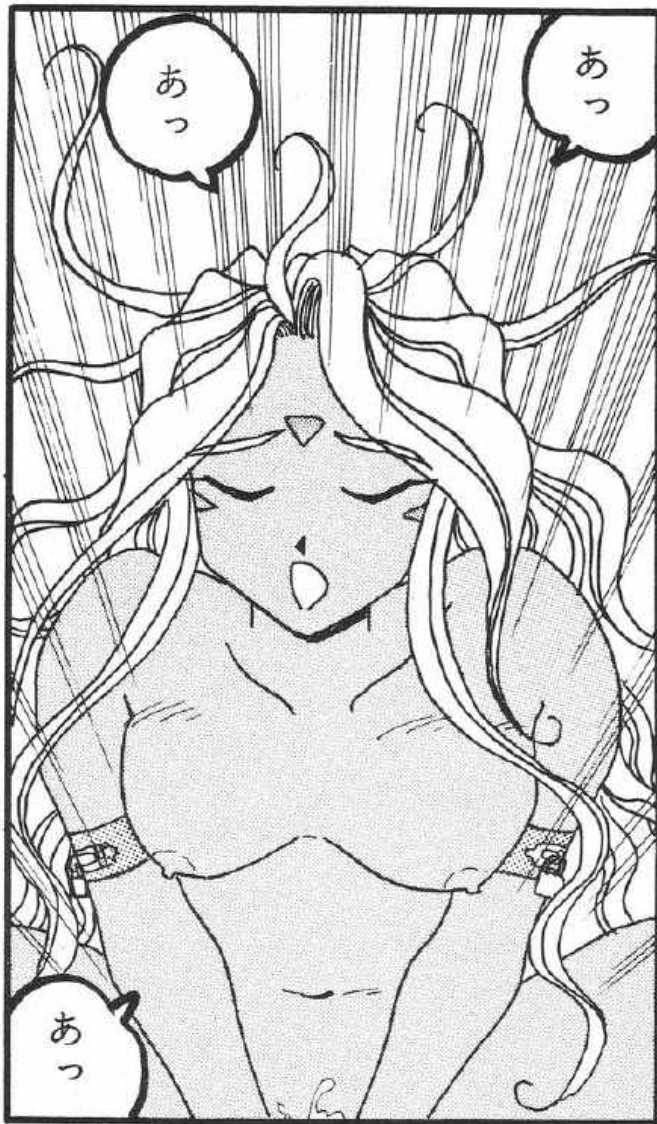
スクルド





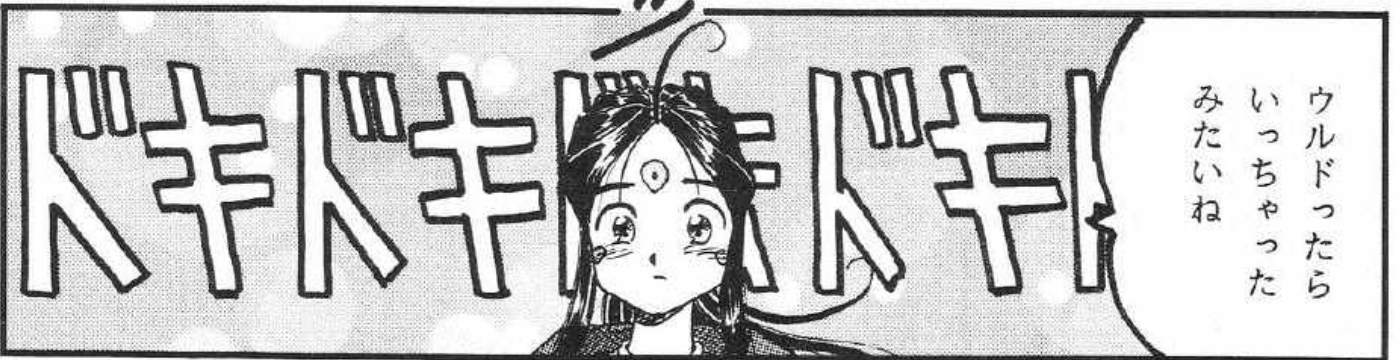
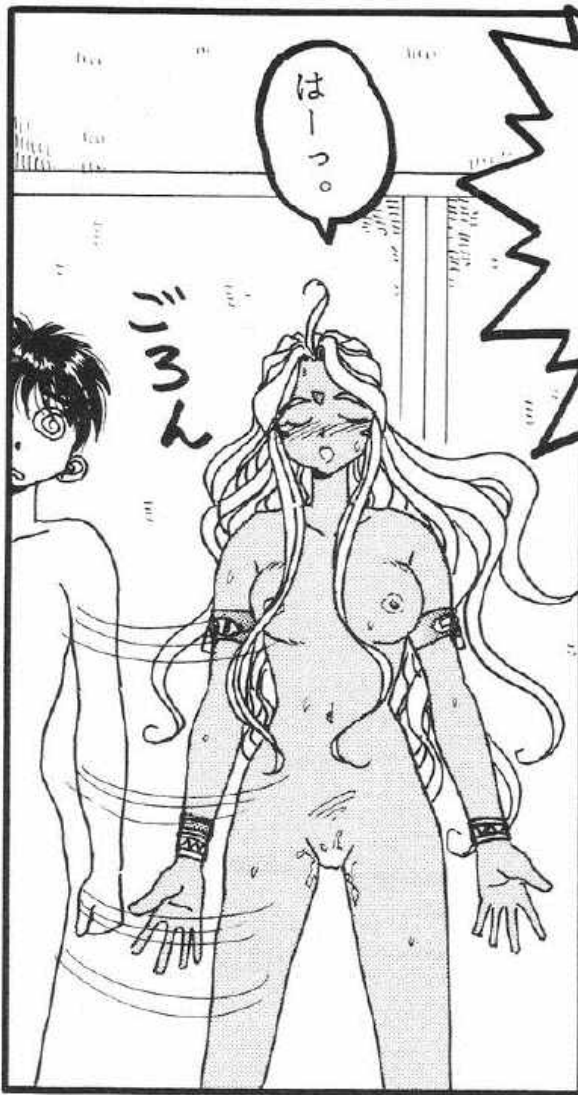
よく見てなさい

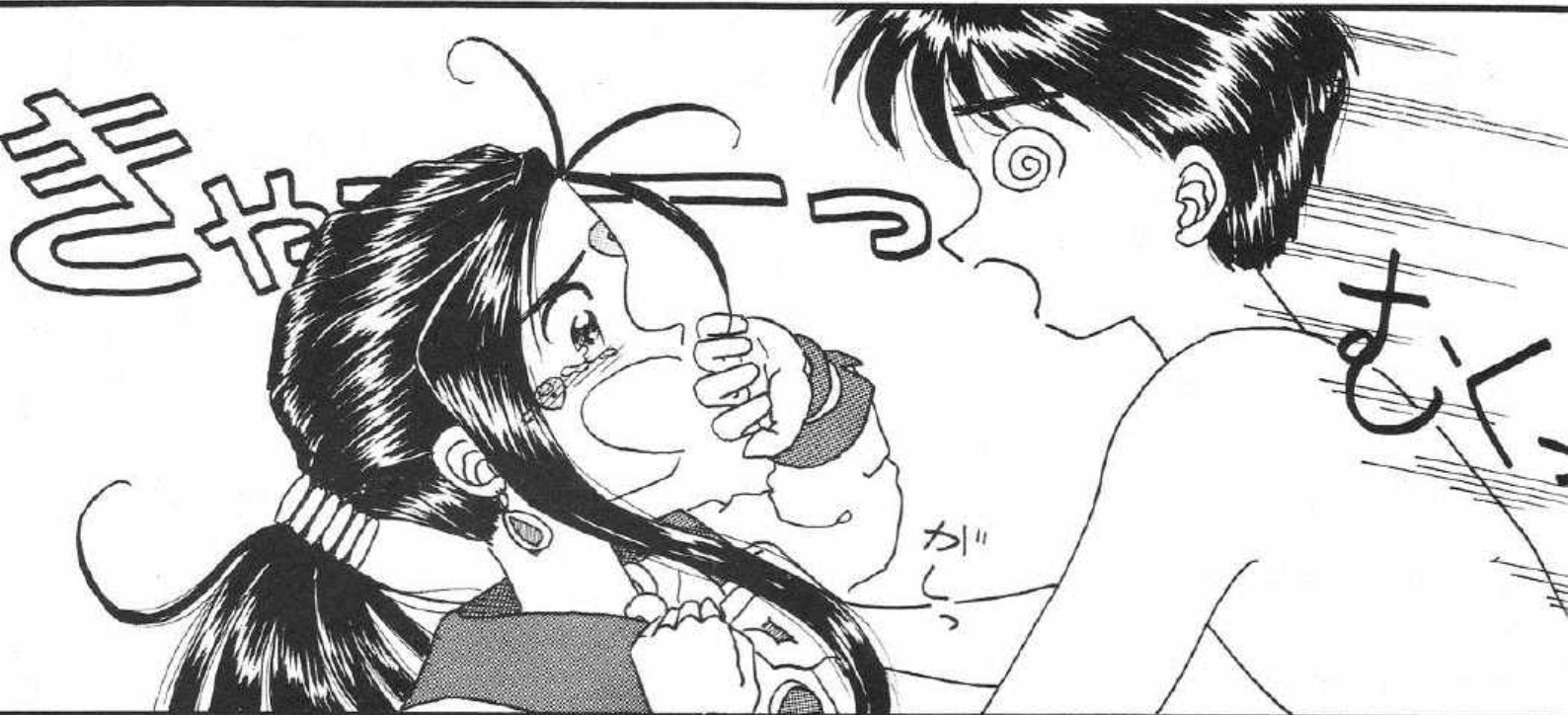
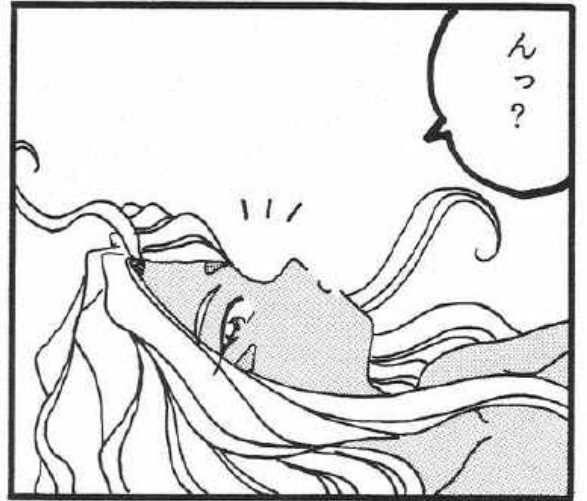


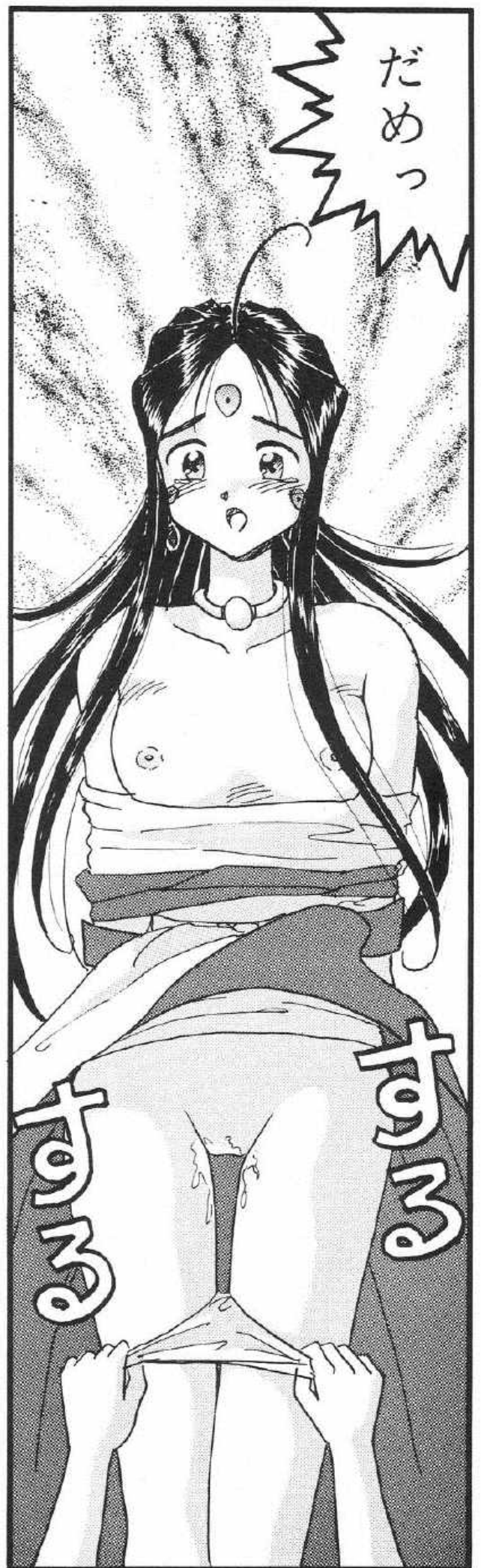
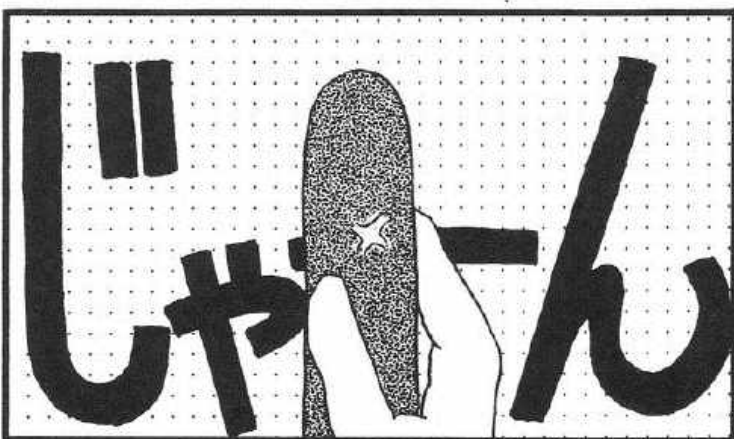


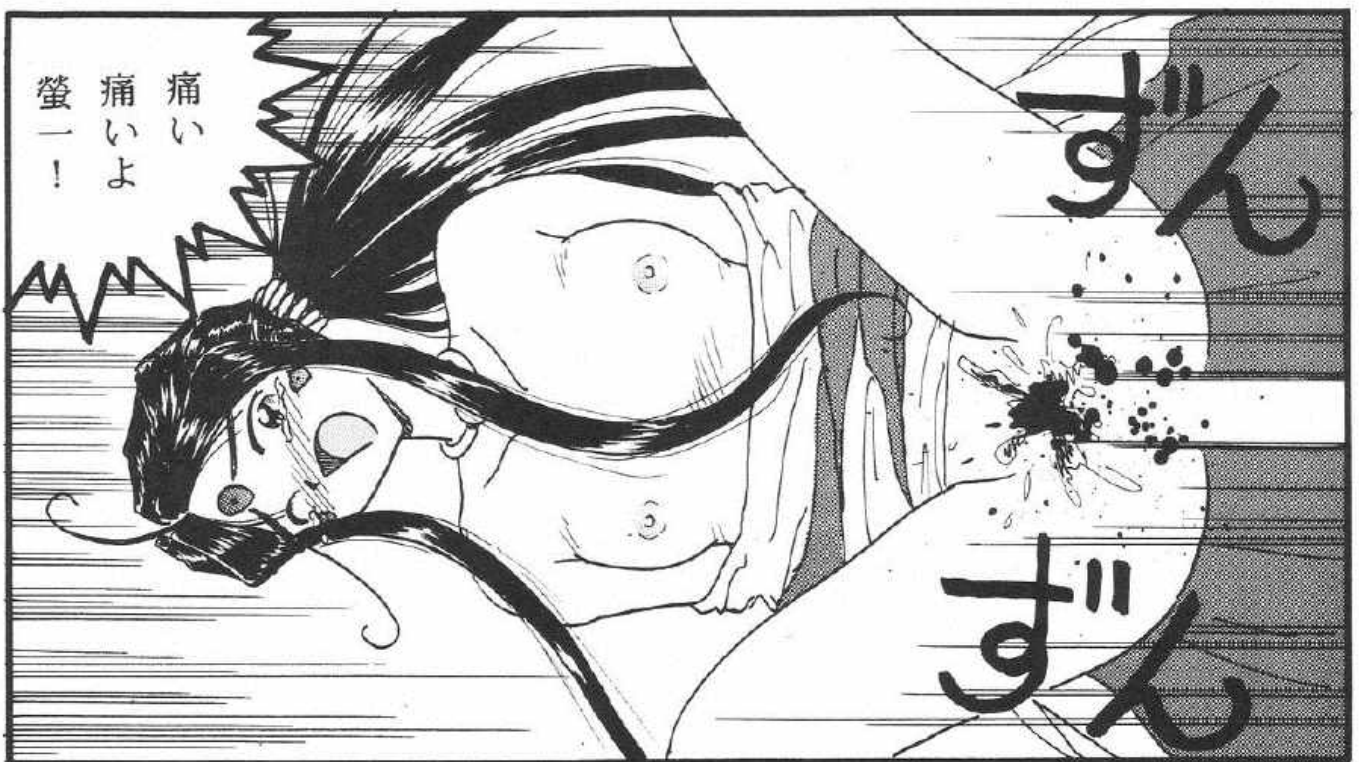














みんなー  
お茶が入った  
わよー。

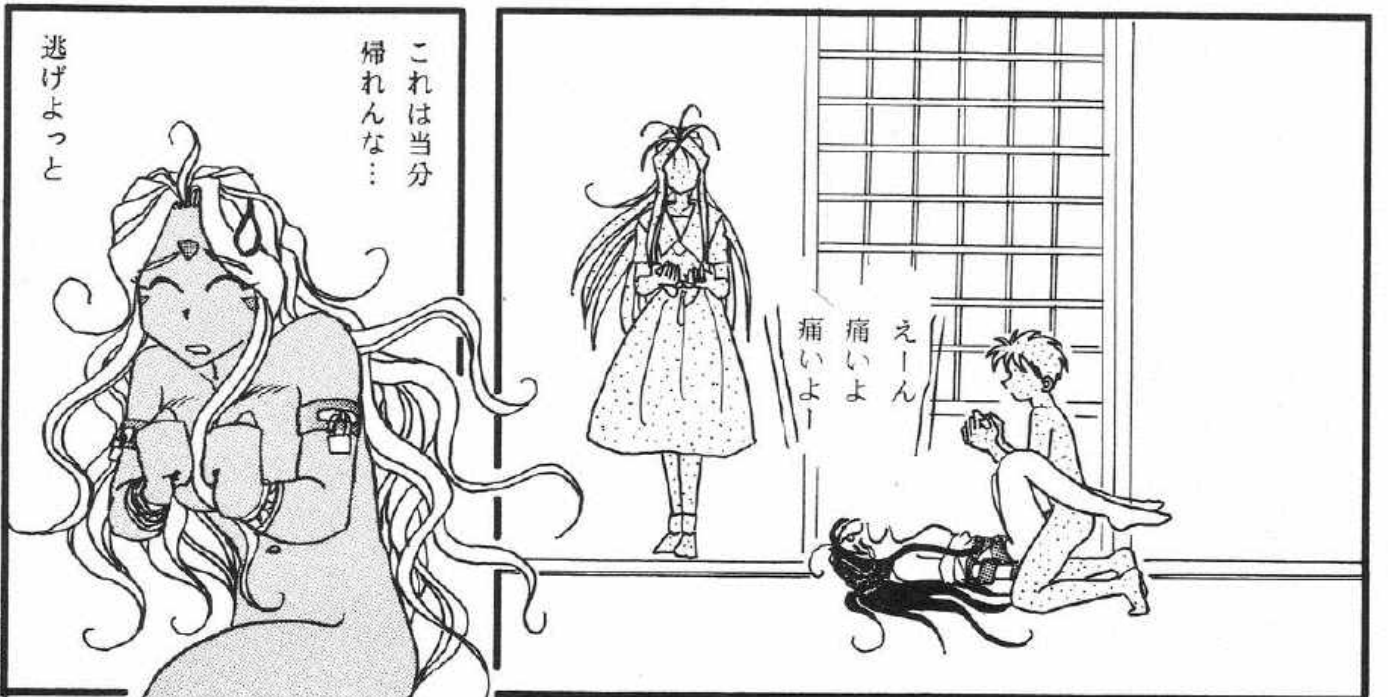
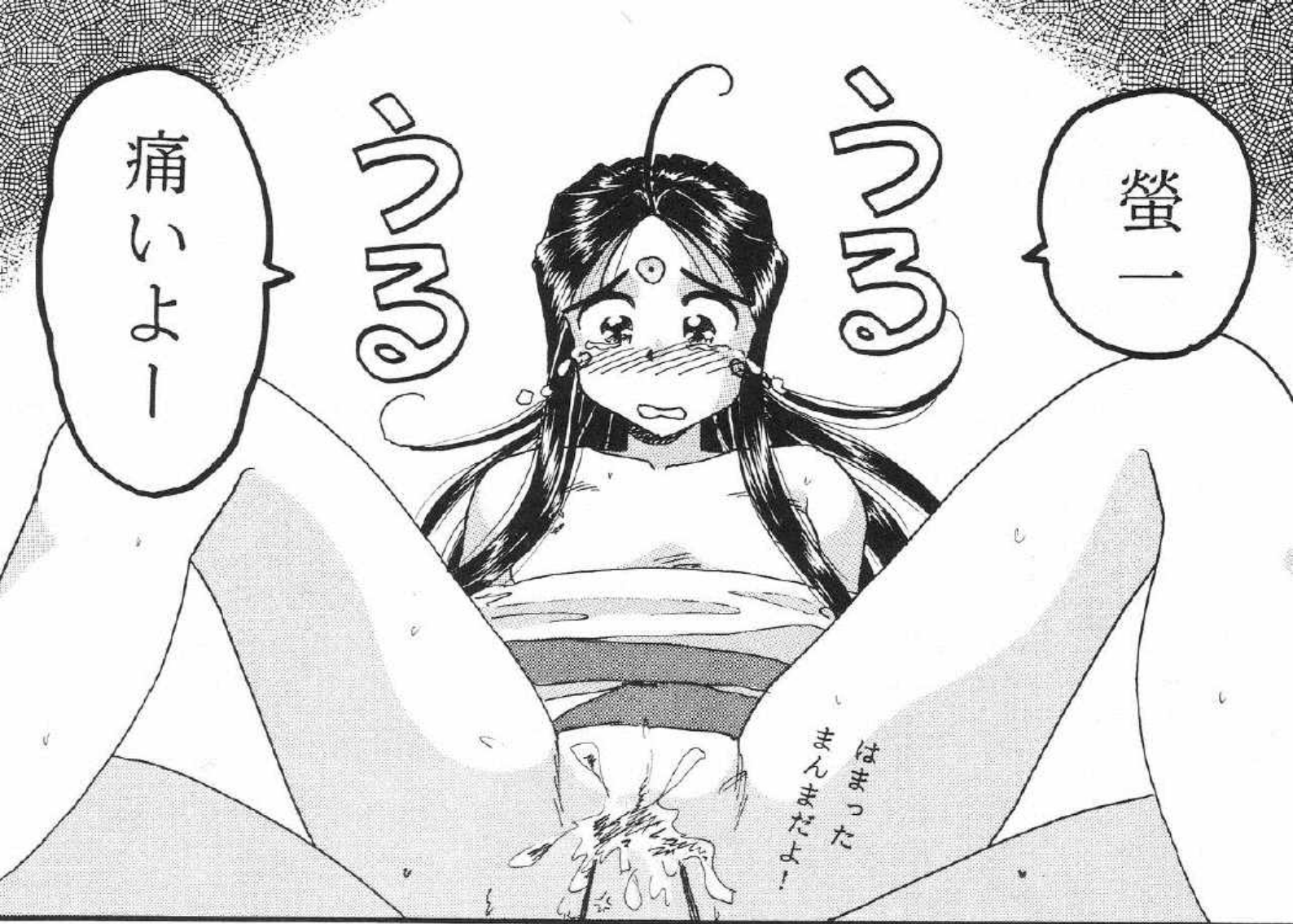
げげ

俺は何を  
してたんだ？

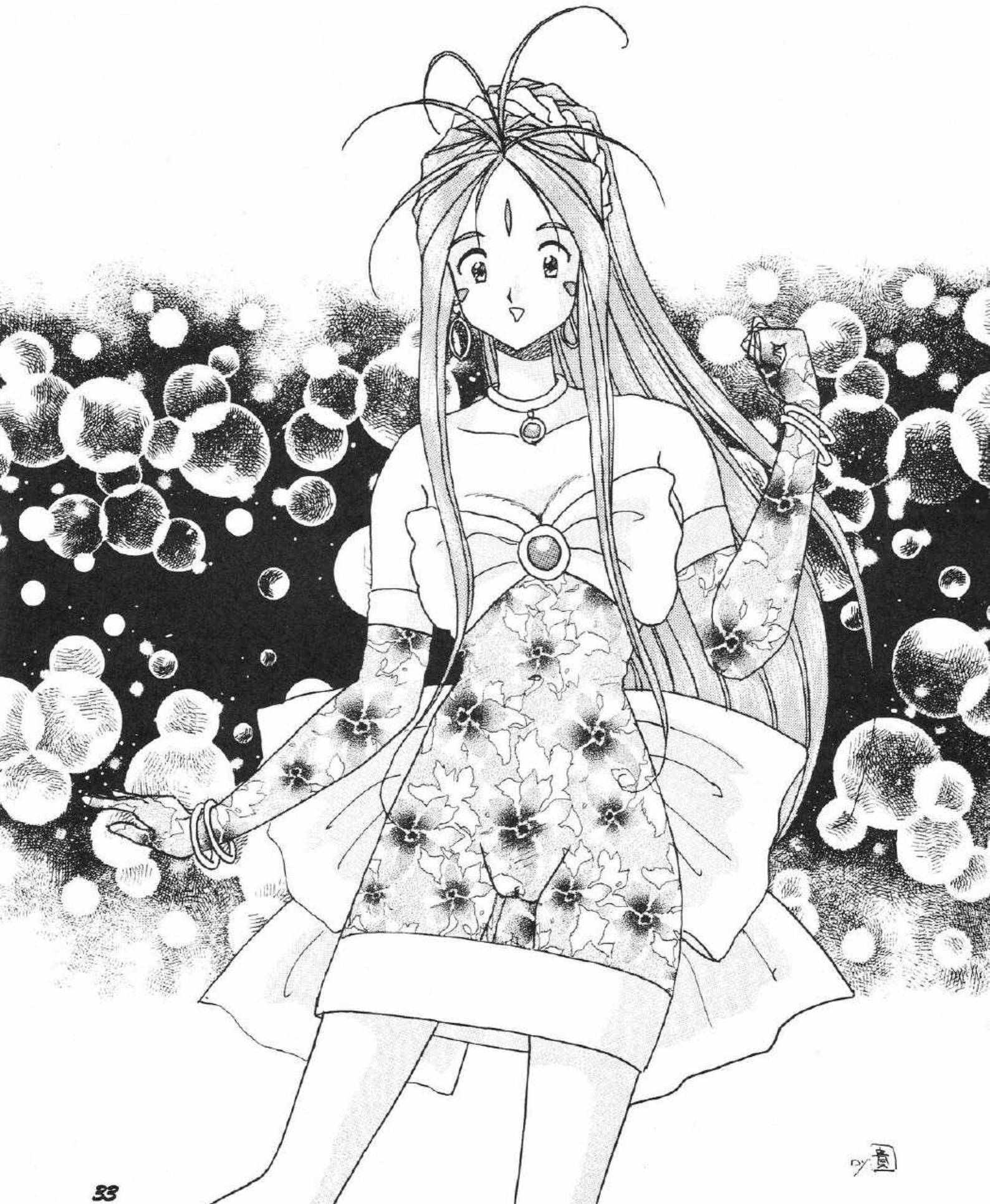
はっ

んっ、  
何だろう

痛いよー



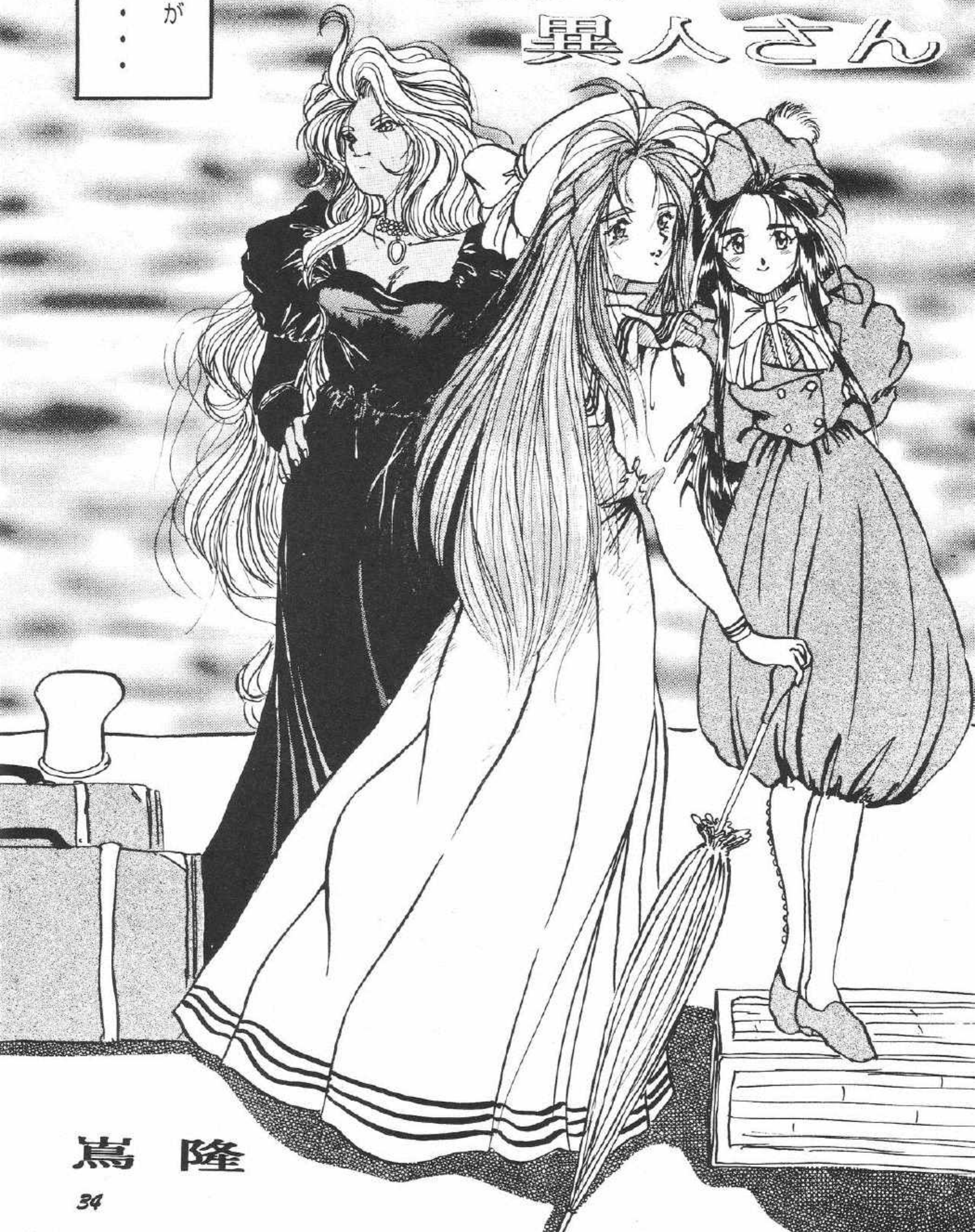
END





# 横浜の 異人さん

ここが  
日本……



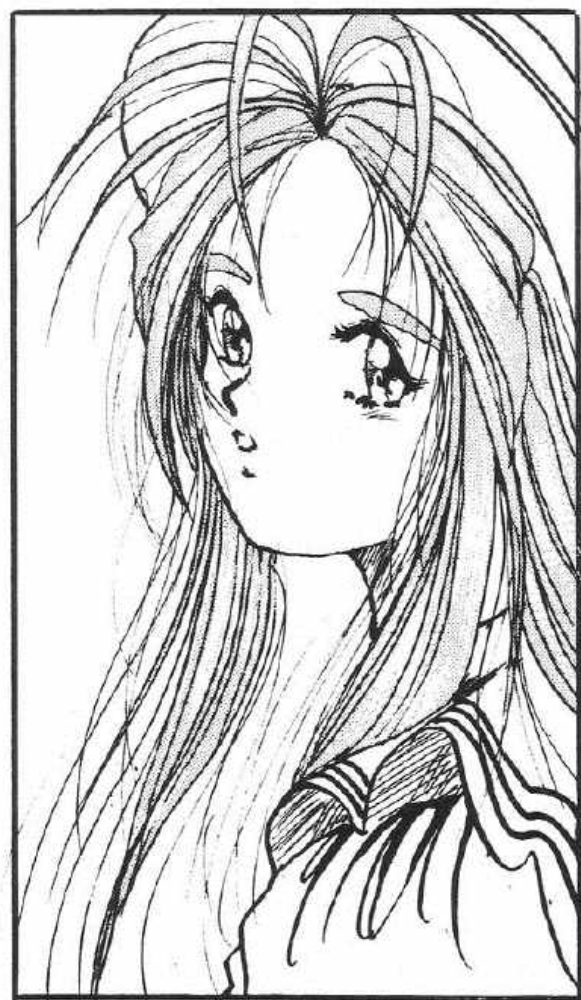
寫 隆



なんだか  
懐かしい  
匂いがする・・・



お嬢さんだ!

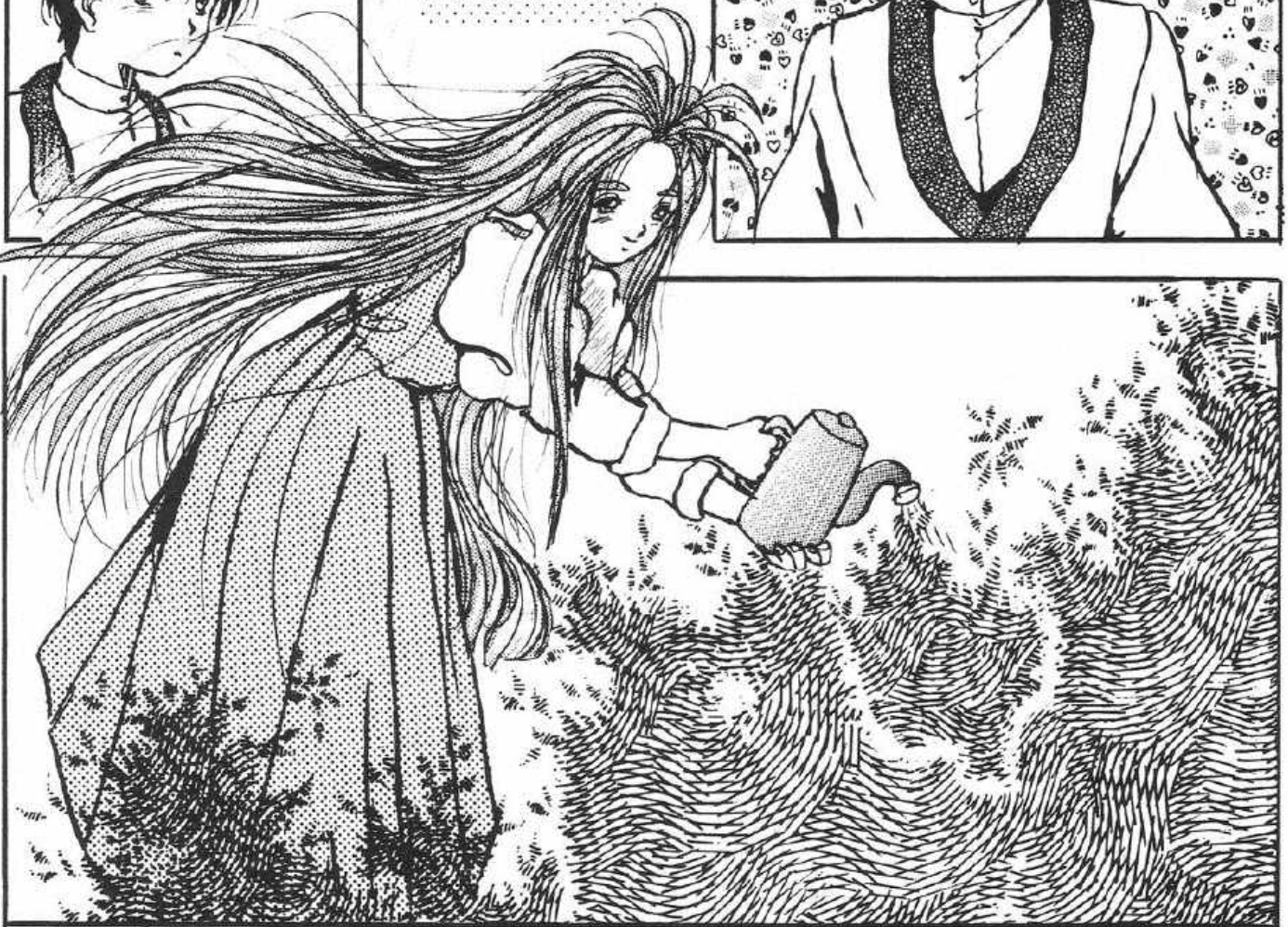


翌日

昨日みた  
異人さん  
きれいだった  
な。

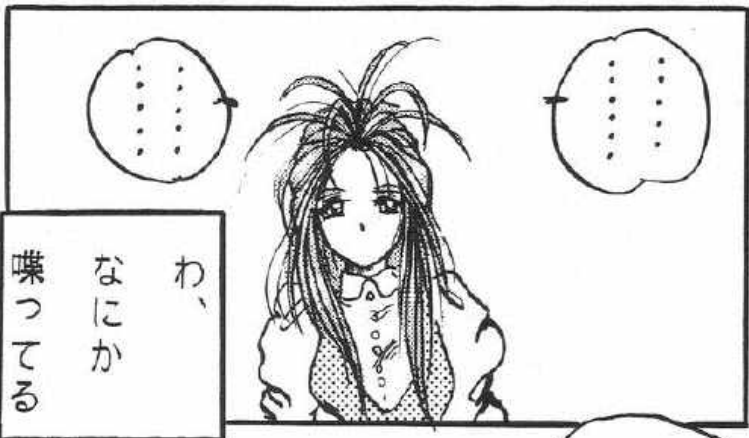
サ

ん？





彼女だ！



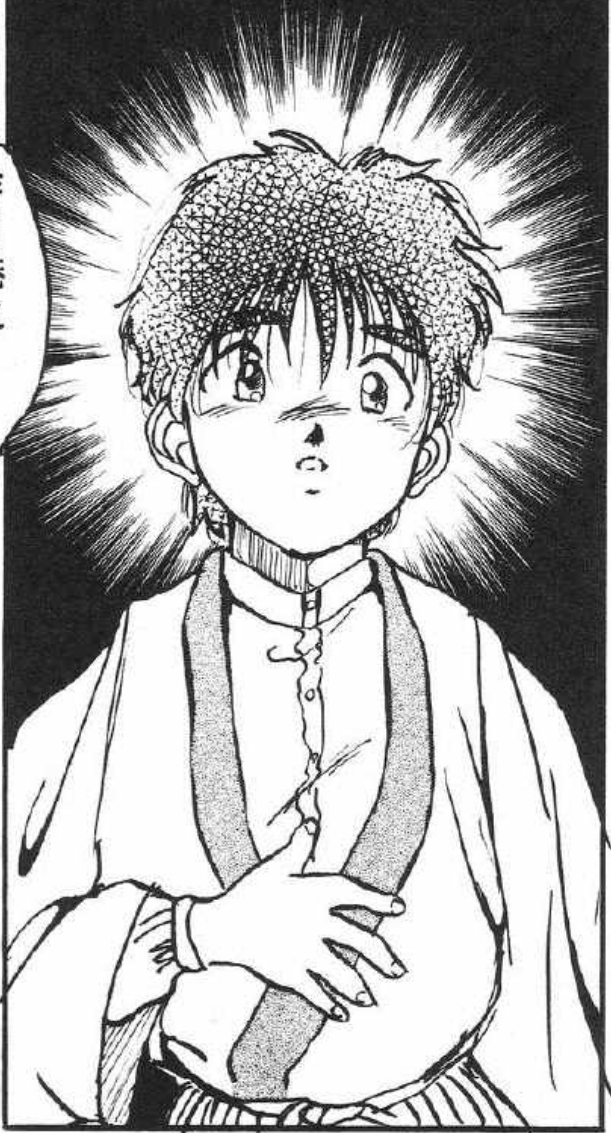
わ、  
なにか  
喋ってる



なにか  
御用ですか？

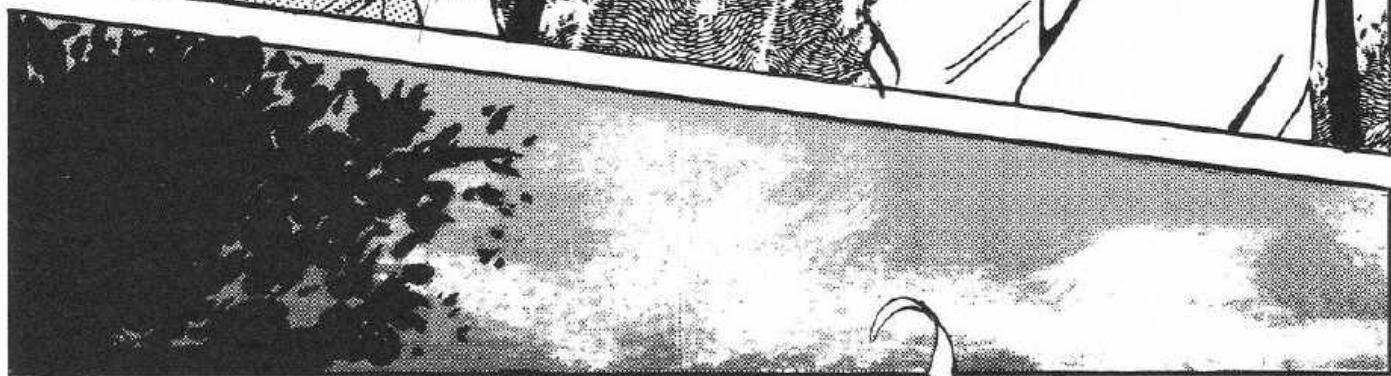
昨日港に  
いた方ですね？

え？  
日本語？





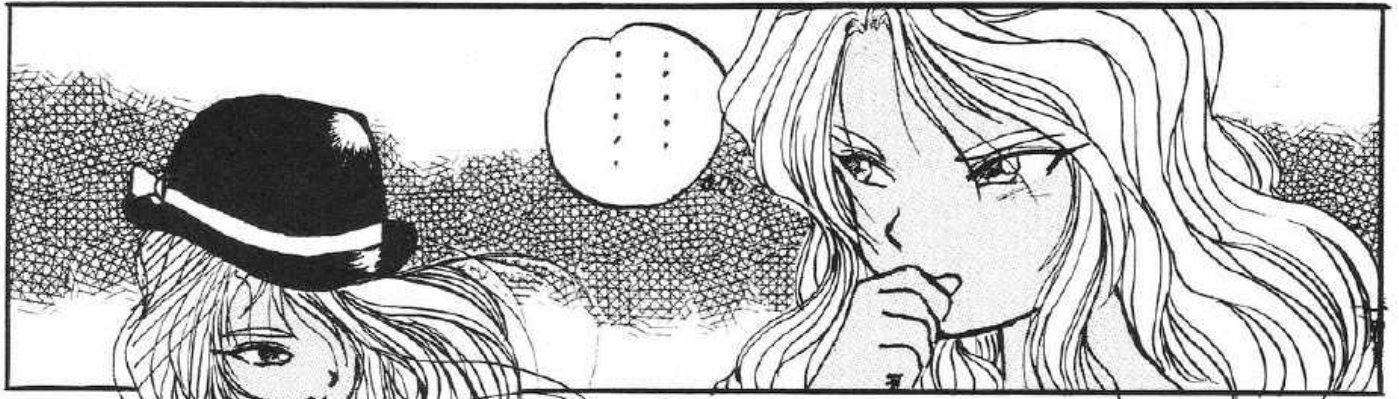
え、  
いや...



ただいま

どこいったの？  
昼から姿が  
みえなかったけど。

ん、  
ちよっとね...

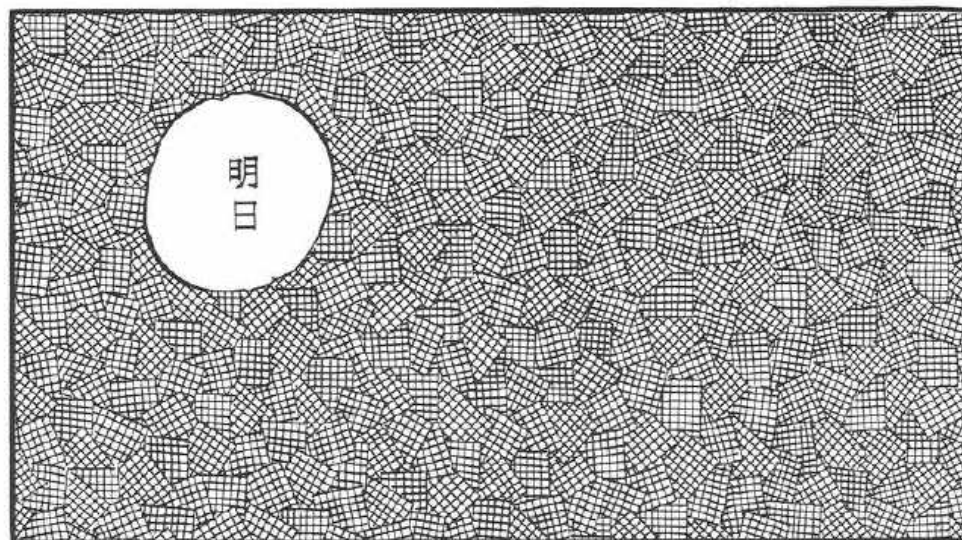




そ、  
それは  
わかってるわ・・・

そんでもって  
夜

一体  
どういう  
つもり？



明日



明日  
螢一さんに  
話します。  
ごめんなさい

私達は  
もうすぐ帰らなければ  
いけないのよ・・・

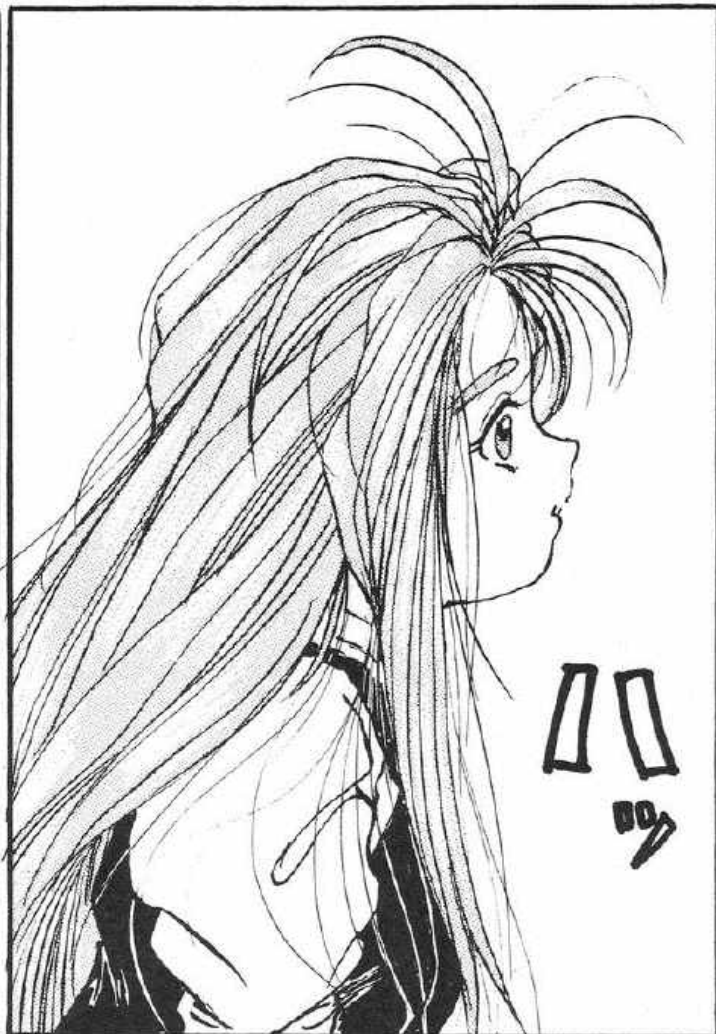


あなたすぐ  
情が移るから

それが  
心配なのよ・・・

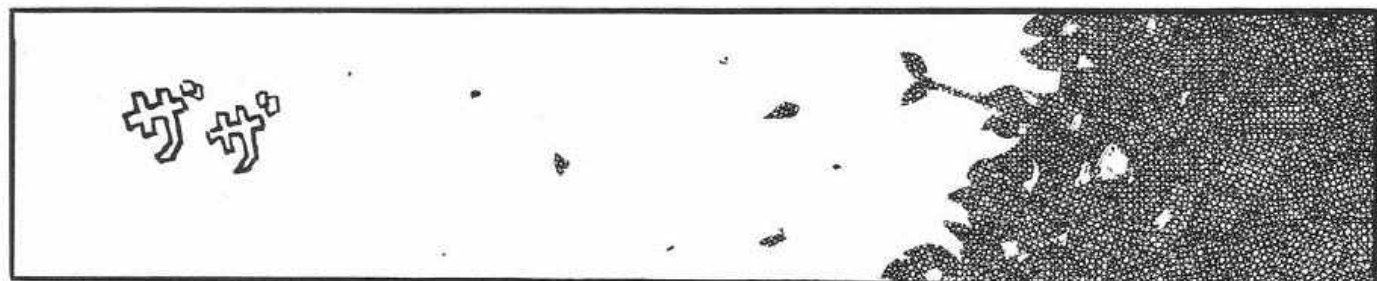


どうか  
したの？



ハッ  
ッ

ベルダンデューー

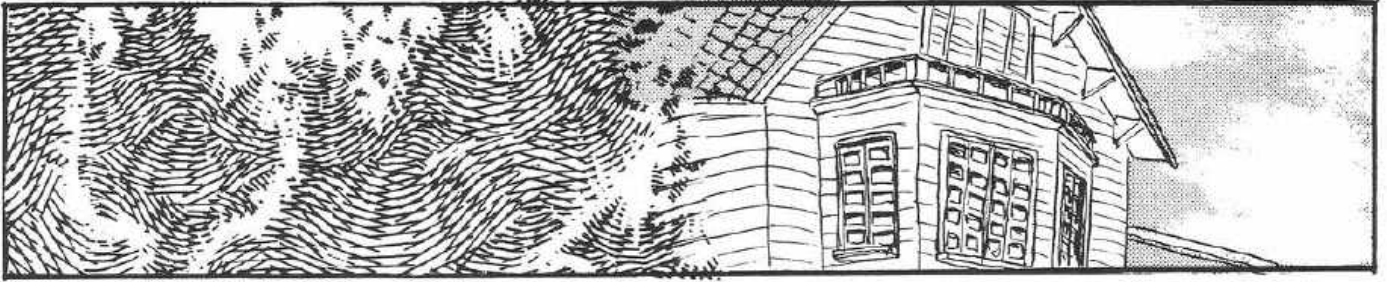


ザザ

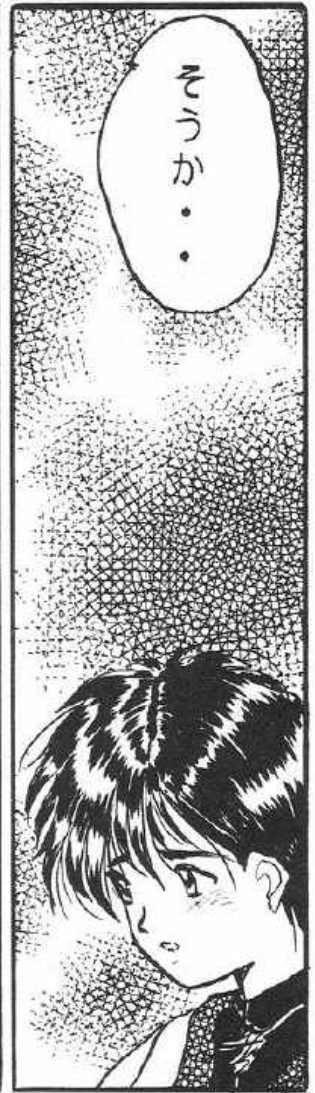


じ、  
実は・  
・

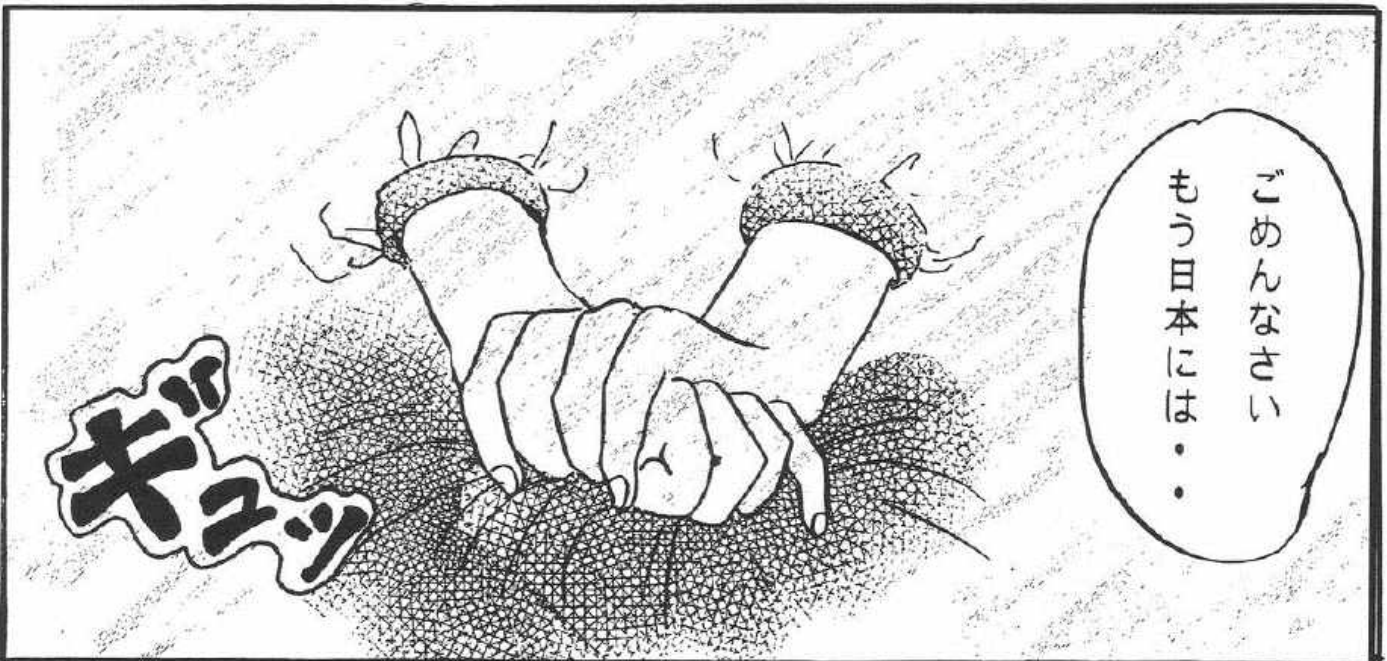




でも、また  
来るんだろう？



そうか・



ごめんなさい  
もう日本には・

キョッ

ごめんなさい

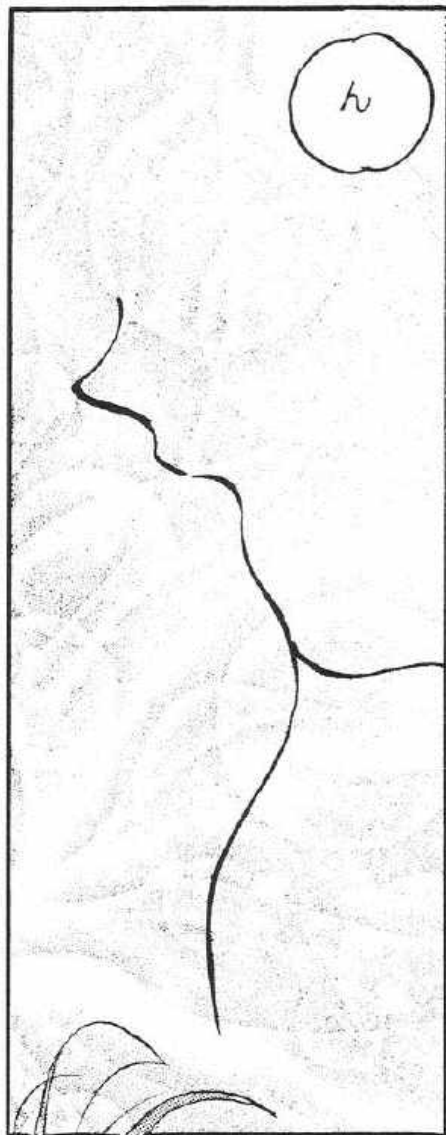
でも、  
また会えるよ

え？

日本  
ではね・

縁が深く  
結びついていれば  
次の世でもまた  
会えるっていうんだ・

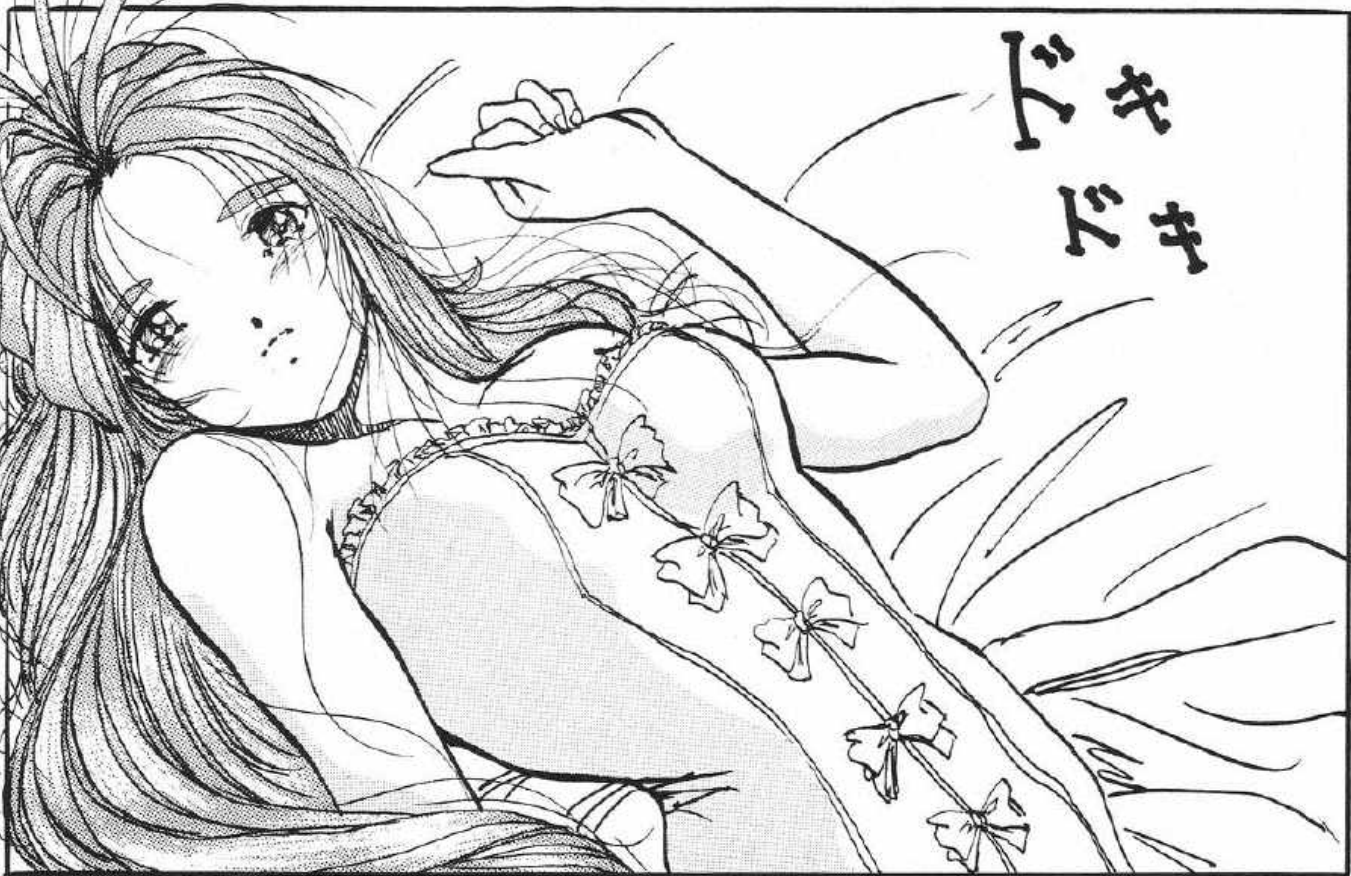




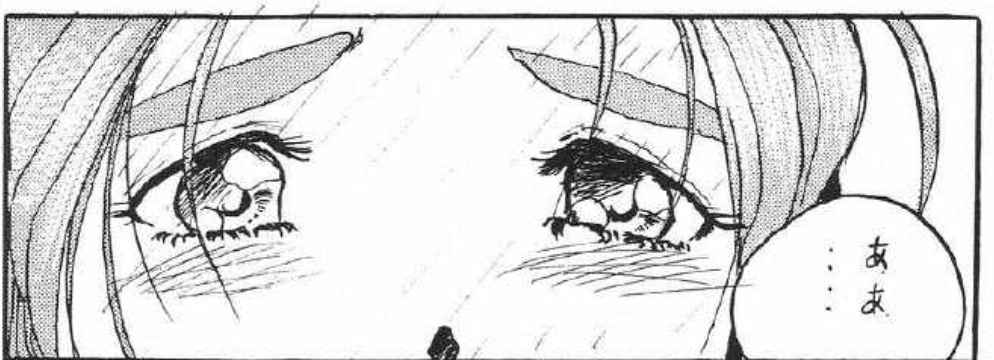
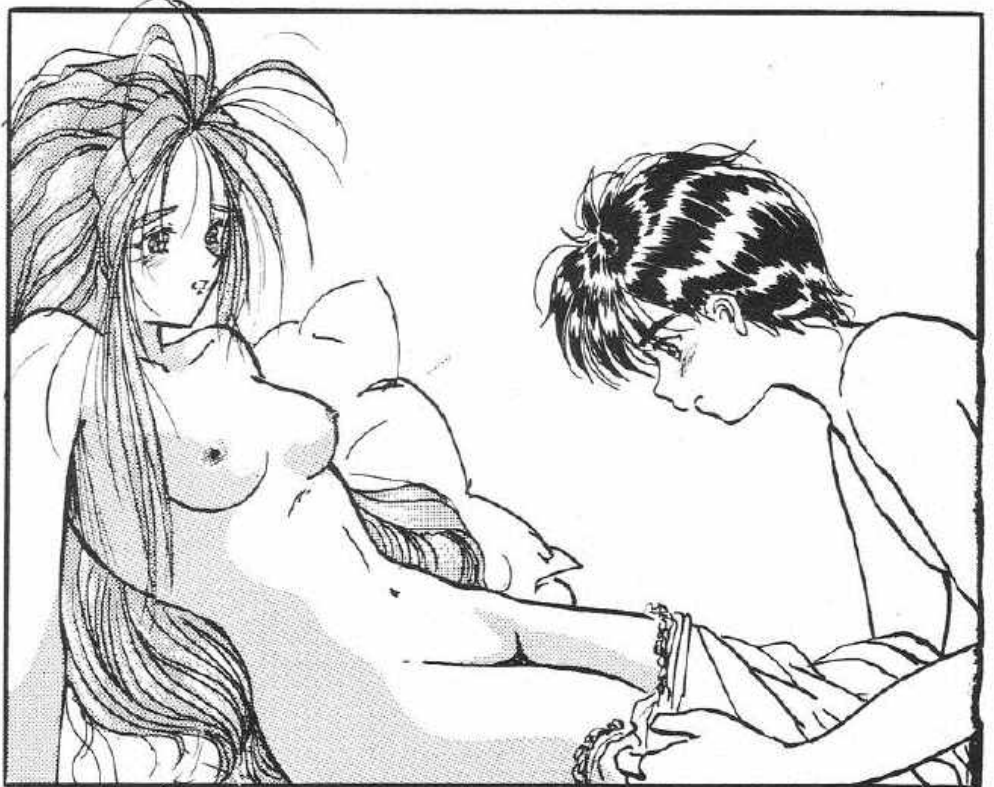
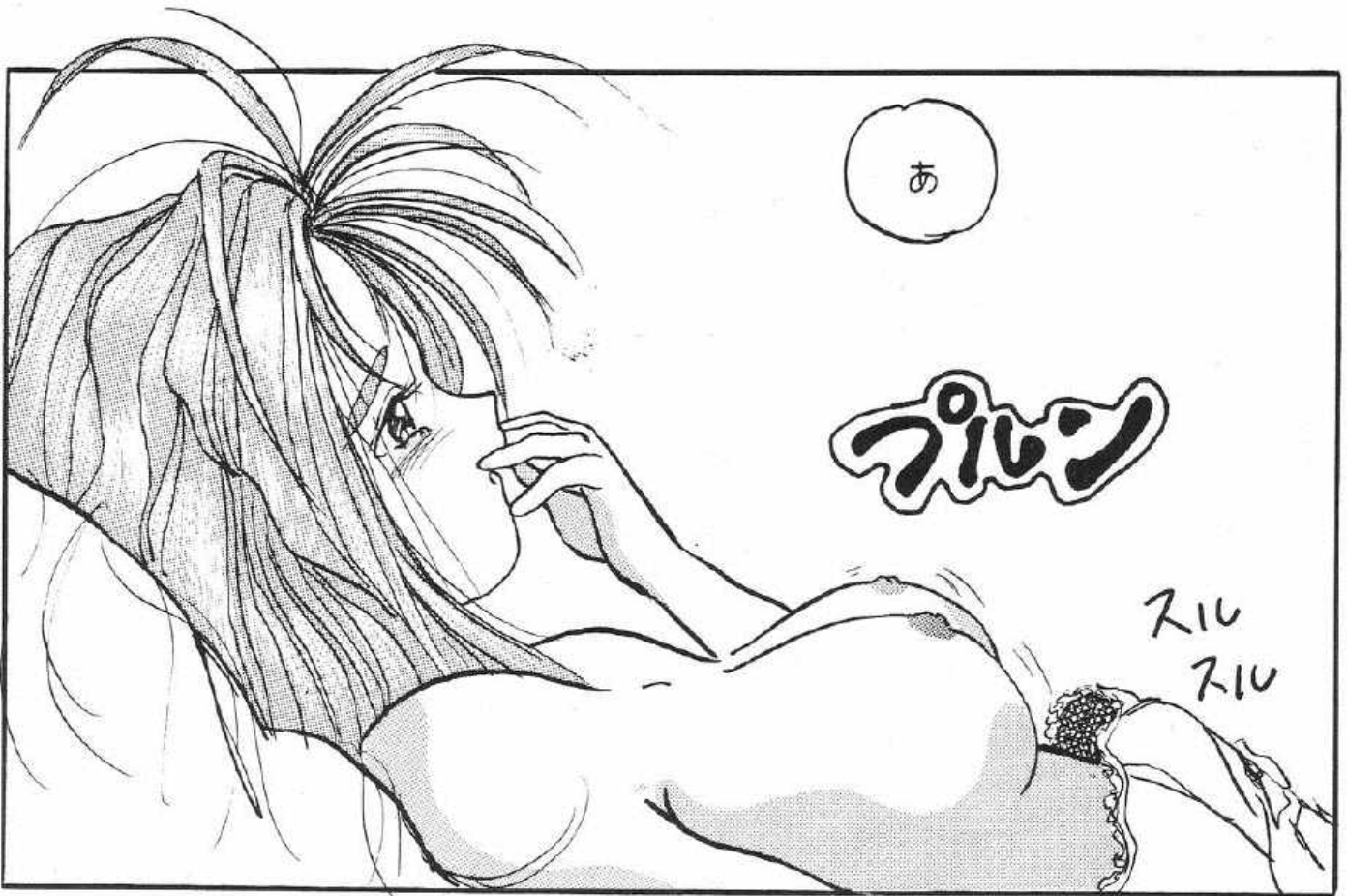
ん



賢一  
さん

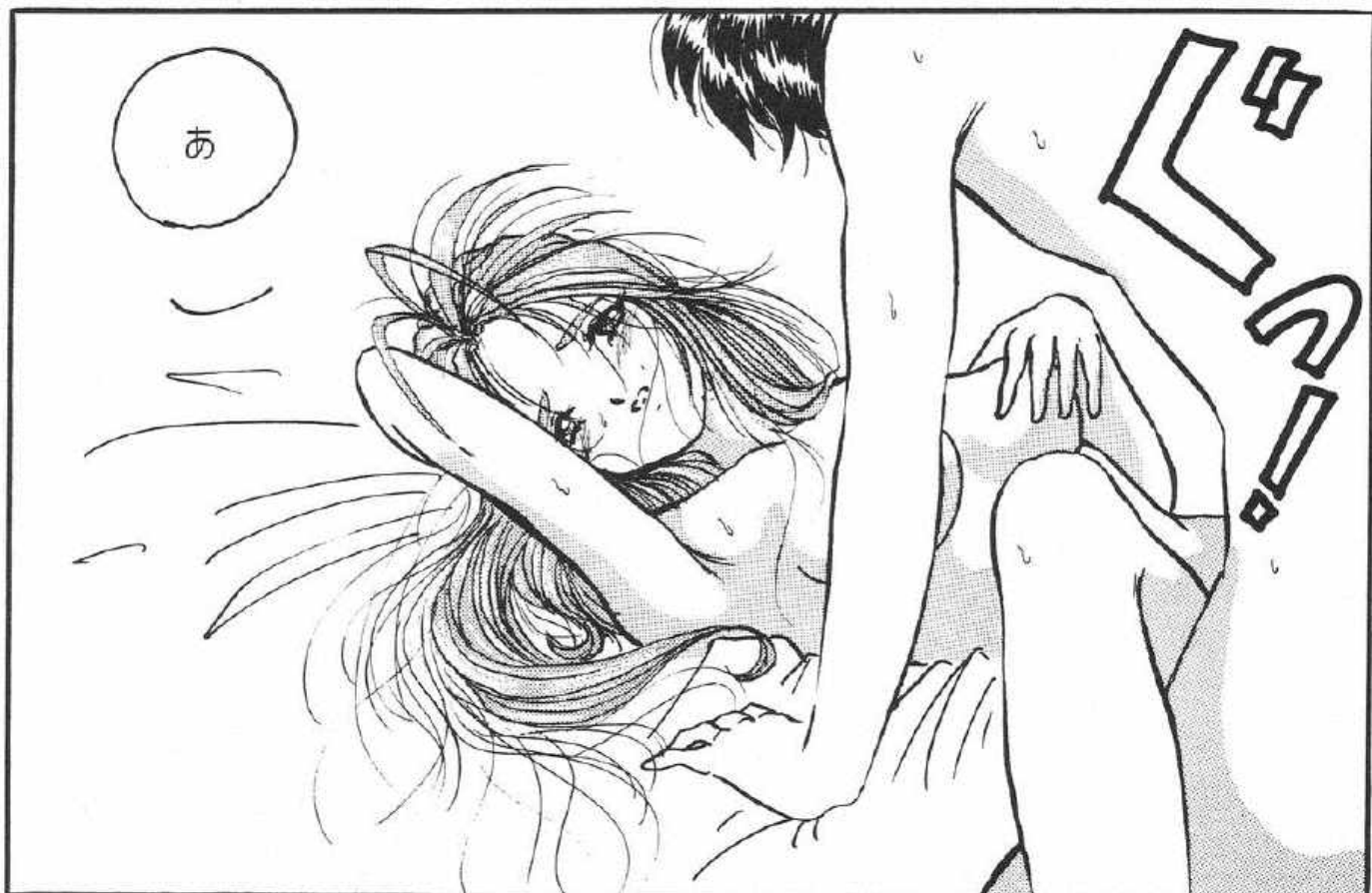
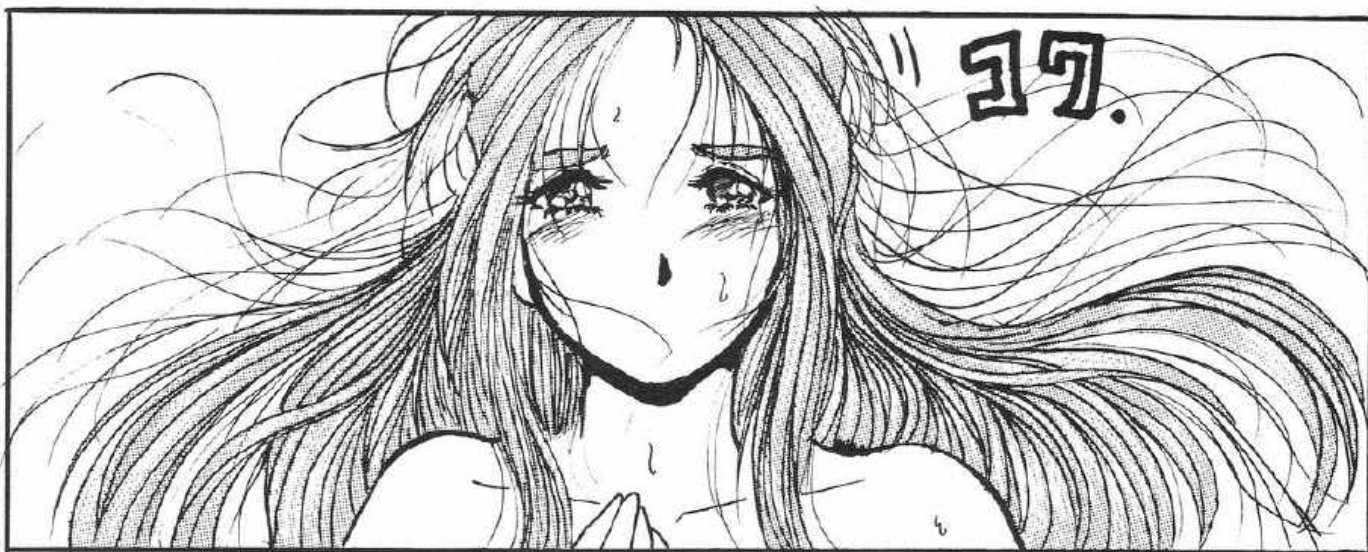


ドキ  
ドキ



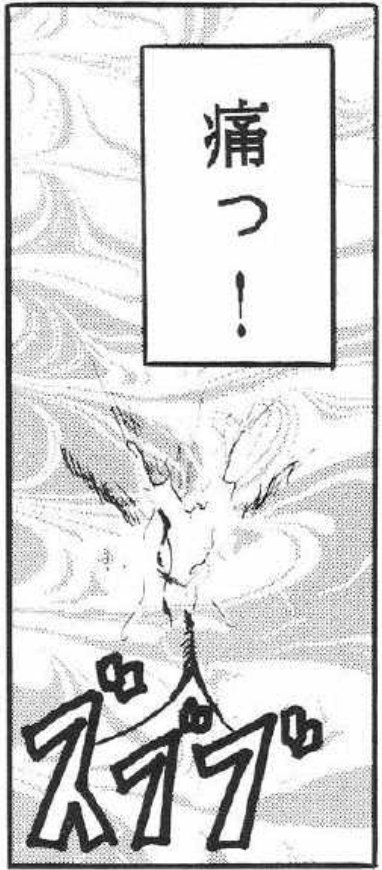
コルセットはこんなカンタンには脱がせません!



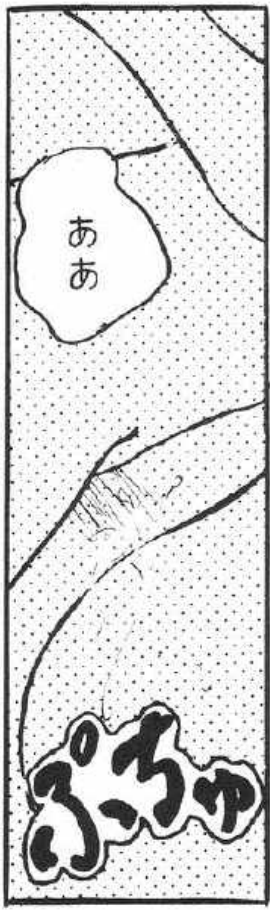




痛っ！



Hot  
Nerve  
Kills...







螢一さんっ

ああ

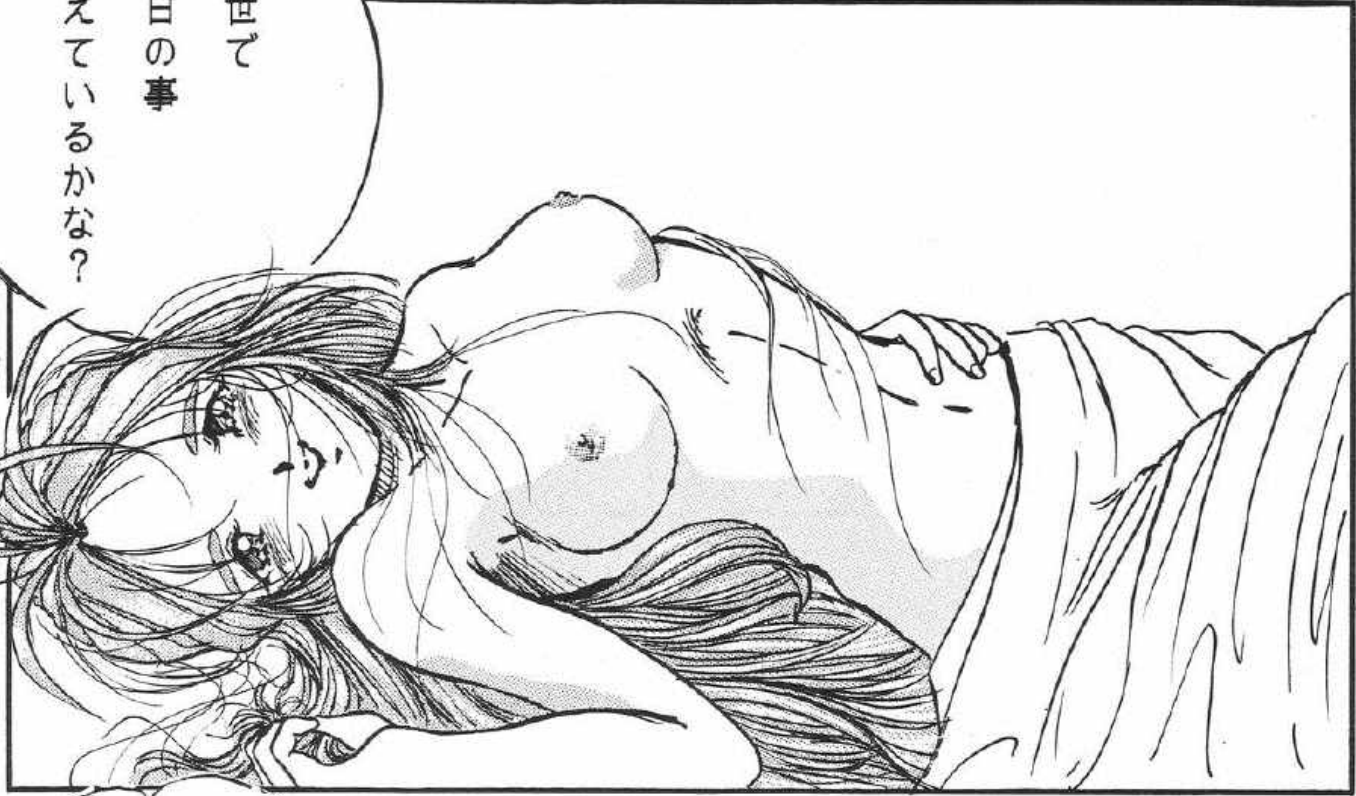
くちゅ  
くちゅ



さん・  
さん

ん？

来世で  
今日の事  
憶えているかな？



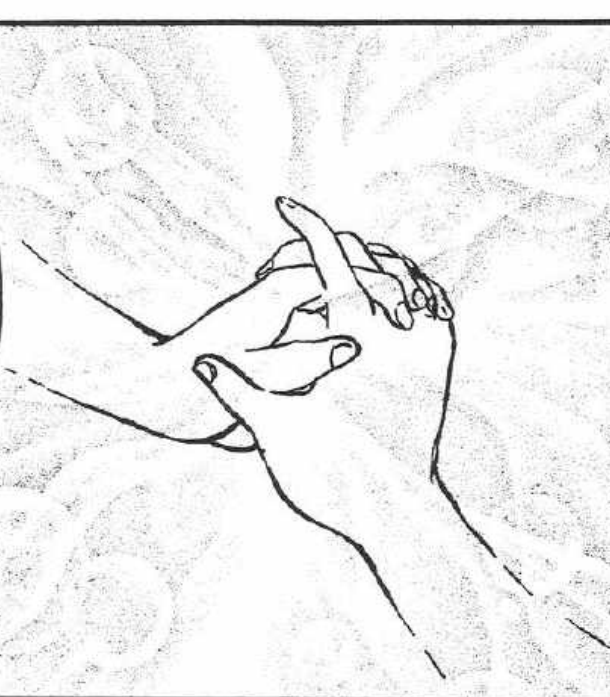
ん？

でもきつと  
特別な二人だと  
気づくよ・・



今度  
会ったら

ずっと  
一緒にいられると  
いいね・・・



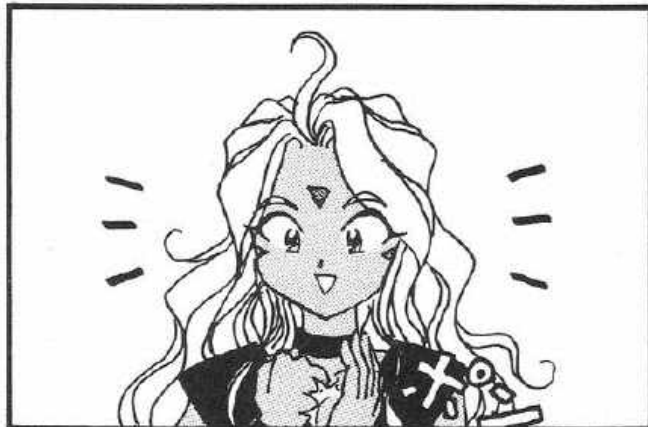
# 女神さまっ

# 愛の劇場

by 貴

## ◆ウルドにおまかせ◆

## ◆願い事は何?◆





今回は描き始めるのが遅くて、ちょっと心配だったけど、みんなに手伝ってもらってなんとか出来ました。ありがとうございます！  
 ペルダンティーは HO・HE・TO・E で描いてしまったので今度はスクリーンが描きたくなっての話になってしまいました。  
 かわいそうなスクリーンちゃん。それではさようなら 責。

# 素丸筆 後記

お手軽に淫乱なペルダンティーを描くのは、嫌か、たのび結構悩んだ。結局 明治時代の本誌も考えんかわけ、資料が無くてなるべく時代背景には触れないようにしていたが、服装が似合いないと流石のびがんばで描いた。  
(別に、女神さまの前巻のお話と、決めで描いた訳ではなく、なんとはなく、あーいたラストにた。た)  
 解の藤村マカは実際にあまのもしれい、なるとかもしれいという事で、新誌誌で描いたマカではないので、気に入っている。  
 1995. 8. 1 高隆

ペルダンティーの精進の...は当時横浜に外国人の居留地があったので、つけただけで深い意味はない。

のびあーす、ういどより、あまのい、やうたか、しれい。



# HO・HE・TO 11

発行 スタジオほくさあ  
発行日 1995年8月  
連絡先 〒464 愛知県名古屋市  
千種区下方町4-39-1  
大矢 貴司

禁無断転載 禁無断販売



